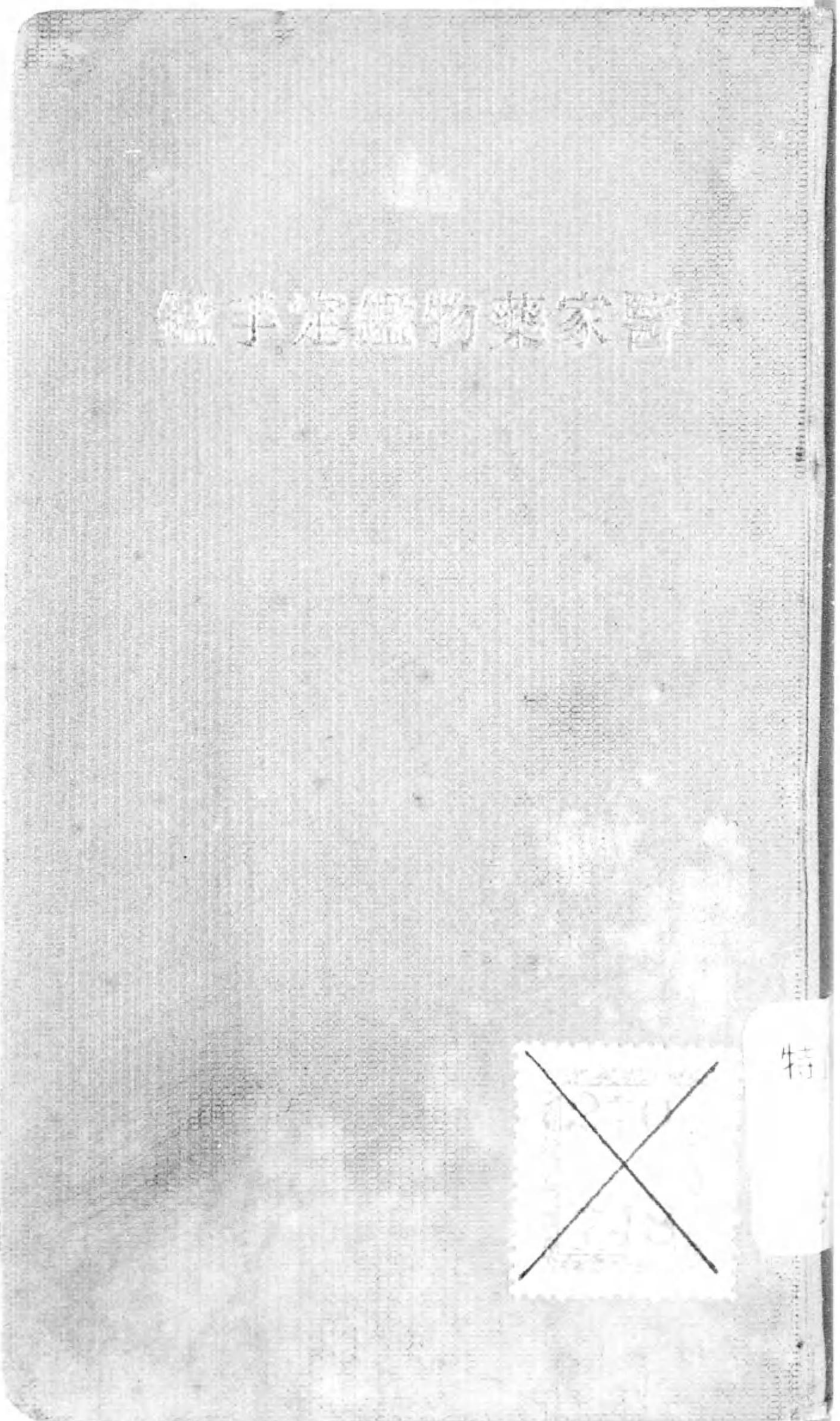
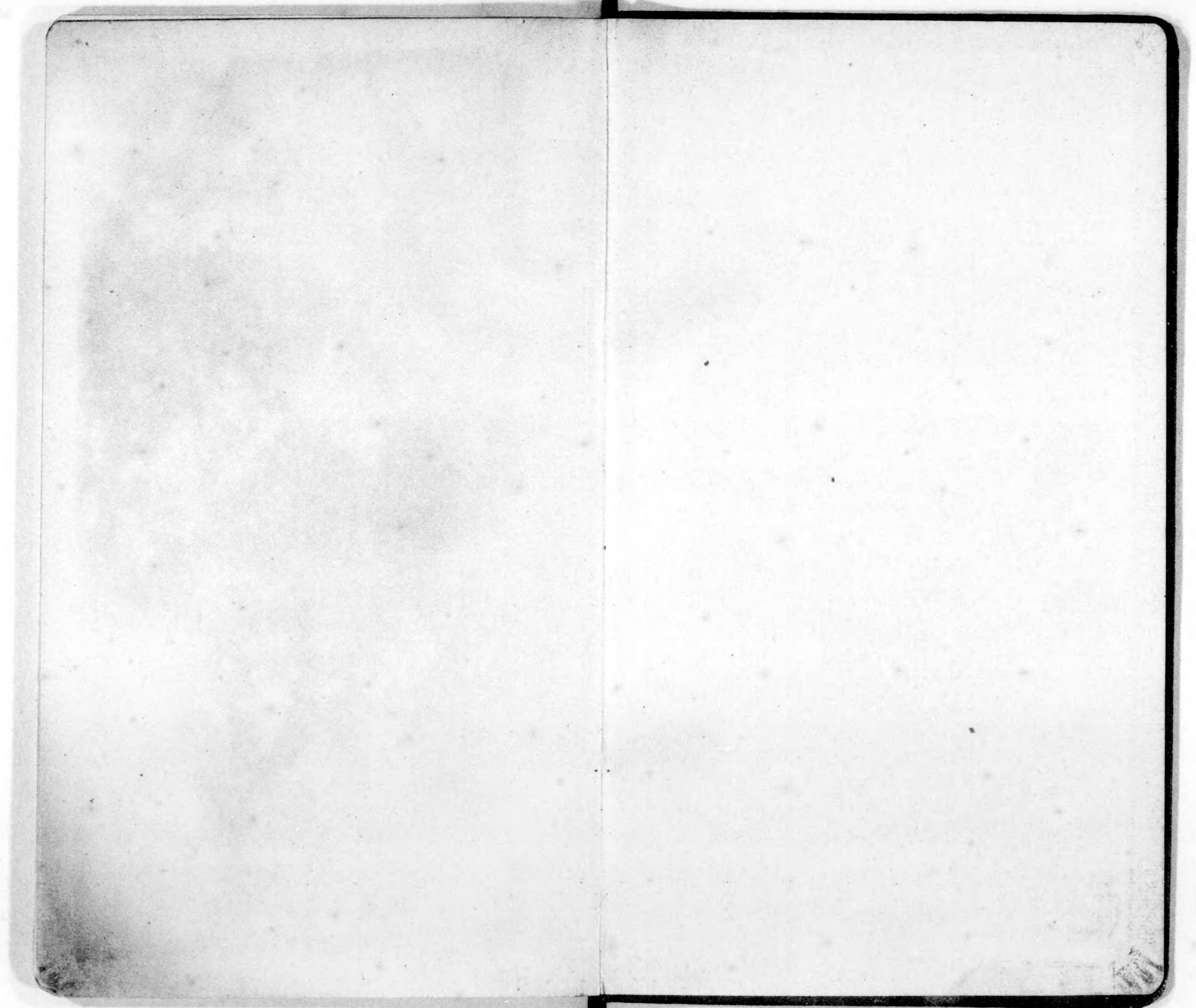


始



0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 50 1 2 3 4 5

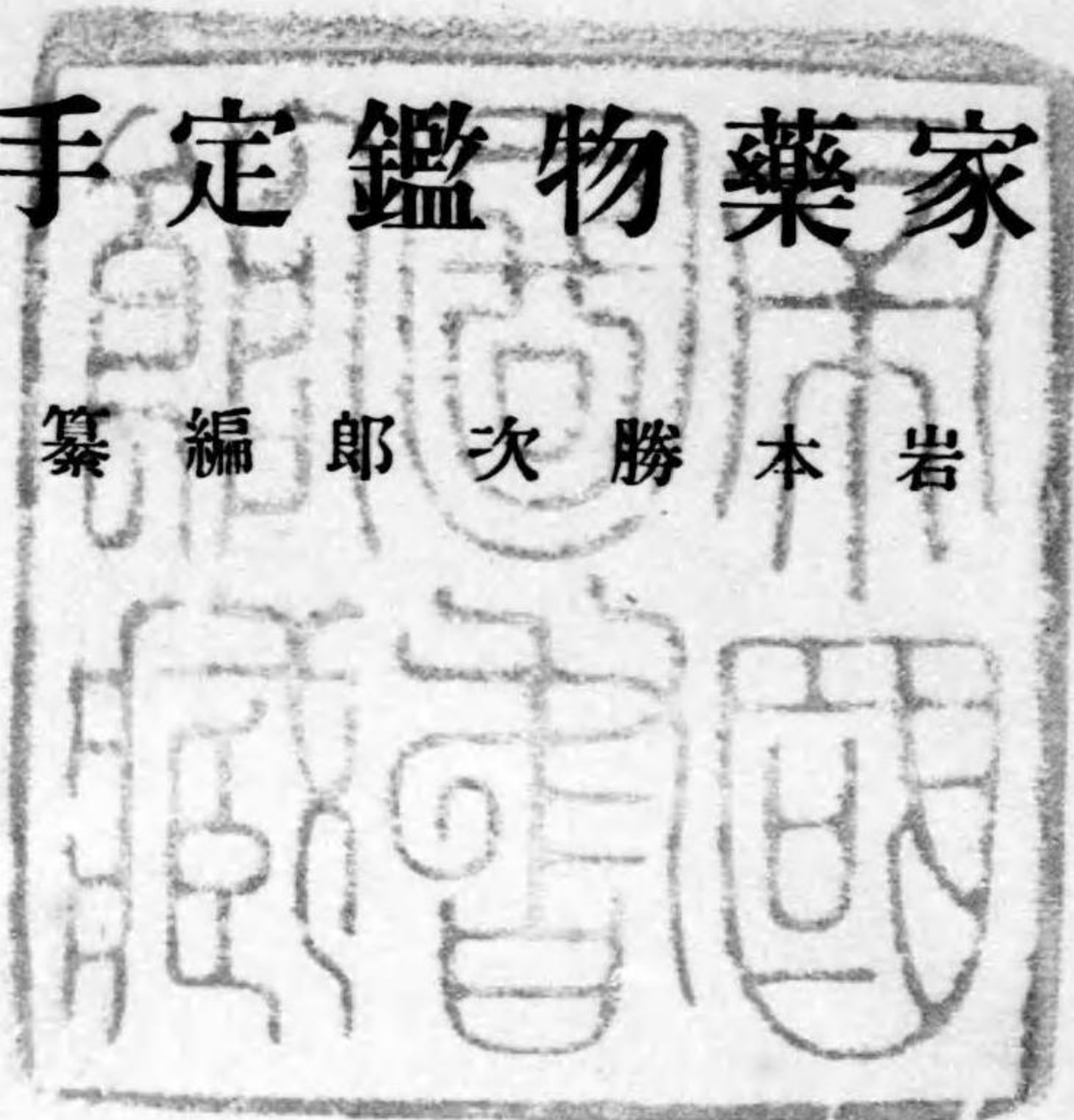




特100
517

醫家藥物鑑定手鑑

岩本勝次郎編纂



吐鳳堂書店發行



自序

本書題シテ醫家藥物鑑定手鑑ト云フ。抑モ藥物鑑定ノ業ハ專門藥劑家ノ管掌ニ屬シ、其以外ノ人ノ此任ニ當ラントスルハ事實不可能ナリト雖、本邦ノ現行制度ニテハ醫師ノ藥物ヲ取扱フコトヲ公認シ、其自家診療ノ患者ニ投藥スルコトヲ許セルヲ以テ、斯學ニ素養ヲ有セザル醫家ノ自ラ藥物ヲ鑑定セザルベカラザル必要ヲ生ズ。然ルニ醫師ハ實際藥物ノ純雜、變化分解ノ狀態ヲ鑑別スルコトヲ習得セザルヲ以テ、知ラズ識ラズ藥品法規ニ牴觸シ、之ガ爲ニ所罰セララル、者年々歲々其數ヲ増スノ觀アリ。斯ノ如キハ一面醫師自己ノ名譽上甚ダ惜ムベキコトタルノミナラズ、他面ニハ國民ノ保健上輕々看過スベカラザル問題ナリト云ハザルベカラズ。余嘗テ醫師ノ乞ニヨリ或ハ醫師團體ノ囑ニヨリテ、其藥室ヲ視察シ、益此問題ノ緊要ナルヲ感ジタリ。故ニ醫師ノ此缺點ヲ補ハンガ爲ニ、自ラ憚ラズ茲ニ簡單ナル藥物鑑定法ヲ記述シ、僅ニ一本ノ試験管ト醫師藥室ノ備付ノ藥物トヲ以テ、藥物ノ精粗ト其變化ノ一端トヲ知

ラシメ、以テ醫家ヲシテ法規ニ觸ル、コトヲ免レシメ、一面國民保健ノ一端ニ資セン
ト欲ス。余素ヨリ淺學非才敢テ此任ニ當ルニ足ラズト雖、之ニヨリテ醫家業務ノ遂
行ニ多少資スルトコロアルコトヲ得バ、本懐之ニ過グルモノナシト云フベシ。若シ
夫書中ノ遺漏不足ノ如キハ、版ヲ改ムルノ日ヲ待チテ更ニ改訂スルトコロアルベシ

諒闇ノ新春、孤燈冰ル北海ノ旅舎ニ於テ

編者識

凡例

- 一、本書ハ最モ簡單ナル鑑定方法ヲ述ベシモノナレバ素ヨリ此試驗法ヲ以テ直チニ
決定スベキニアラズ、然レドモ變化等ノ或ル程度ハ判知シ得ルヲ以テ宜敷疑ハシ
キモノハ使用セザルヲ可トス
- 二、本書ハ大體ヲ三項ニ別チ外觀的検査ノ項ニ於テハ專ラ常體ヲ記シテ其著明ノ變
化ノ状態ヲ記シタリ、次ニ化學的検査ノ項ニ於テハ單簡ナル試験管鑑別法ヲ掲ゲ
タリ、貯藏法ノ項ニ於テハ無意味ナル貯法ヲ排シ其變化スベキ理由ヲ記シテ注意
ノ點ヲ掲ゲタル意志ナリ
- 三、新藥類ノ部ニ於テハ既ニ其効力ヲ確認セラレ且ツ近キ將來ニ日本藥局方ニ收載
セラルベシト思惟サレ尙頻繁ニ用ヒラル、有名ノモノニ就テ記シタリ、故ニ此部
分ハ大體藥局方藥品ノ形式ニ依リタレドモ尙繁ヲ顧ミズ性状、實性反應、検査法、
貯藏法、應用等ニ區分シテ出來得ル限り詳細ニ記述シ藥局方收載後ノ參考ニ資セ

凡例

二

ンコトヲ期シタリ

四、醫家ノ藥品取扱ニ關スル注意ハ舉ゲテ藥品變化ノ諸原因以下ニ掲ゲタリ彼ノ單ニ法文ヲ竝記セシモノトハ聊カ趣ヲ異ニシ實際ニ藥室整理上完璧ヲ期センコトヲ期シタリ

五、終リニ本書ニハ生藥品ハ勿論化學藥品中ニモ記サバルモノ頗ル多シ之レ生藥品ハ特殊ノ技術經驗ヲ要シ到底一端ヲモ窺フニ難キヲ以テ全然之レヲ除キタリ尙困難ナル藥物モ同一意義ニテ之レヲ除キタリ、幸ニ之レヲ諒セラレンコトヲ

六、本書編纂ニ當リテ參考ニ供シ又ハ引用シタル書籍及雜誌ハ次ノ如シ

Hirsch—Universal-pharmacopoe.

Arzneibuch für das Deutsche Reich.

Fischer, Hartwich—Kommentar zum Arzneibuch

für das Deutsche Reich.

Arends—Neue Arzneimittel

und Pharmaceutische Specialitäten.

Pharmaceutische Zeitung 1908.....No. 3.

下山順一郎氏——日本藥局方註解

下山順一郎氏

——日本藥制註解

池口慶三氏

恩田重信氏——新藥日新

永島、湯淺、生熊氏等——藥品巡視

藥學雜誌

藥劑誌

大正二年一月

編者識

凡例

三

醫家藥物鑑定手鑑目次

前編

緒論	一
藥品ノ定義	二
藥品ノ歴史	三
(一) 藥ノ起源及種類	三
(二) ガレヌス氏時代及其小傳	七
(三) 藥局ノ起源	八
(四) 藥局方ノ濫觴	九
(五) 化學藥品ノ起源	一〇
(六) 醫藥化學ノ樹立	一二
(七) パラチエルブウス氏ノ功績	一三

目次

二

(八) 化學理論ノ大革命期……………一四

(九) シェーレー氏ノ業績……………一六

(一〇) 「アルカロイド」發見ト有機性藥品ノ革命……………一八

(一一) 近世藥化學進歩ノ概況……………二〇

藥品變化ノ諸原因……………二二

(一) 藥品ト日光ノ關係……………二三

(二) 藥品ト溫熱ノ關係……………二四

(三) 藥品ト空氣ノ關係……………二五

(四) 藥品ト水分ノ關係……………二六

(五) 雜件……………二七

藥品鑑定上ノ注意……………二八

(一) 外觀検査ノ要件……………二八

(二) 化學的検査ノ要件……………二九

藥品取扱法……………二九

醫師ノ受ケベキ藥品巡視事項……………三〇

(一) 藥品……………三〇

(二) 度量衡……………三五

(三) 處方録……………三六

(四) 患者ニ與フル藥劑ノ形式……………三七

(五) 調劑所ノ整否……………三七

後編

日本藥局方藥品ノ部……………四一

〔イ〕之部

イヒチガール(スルフォイヒチガール酸アムモニウム)……………五二

〔ハ〕之部

防疫用石炭酸……………四四

白降汞……………六九

目次

目次

薄 荷 腦	八二
薄 荷 油	八八
白 檀 油	八九
〔ニ〕之部		
乳 酸	四五
乳 鐵	六四
乳 糖	九四
〔ハ〕之部		
〔ヘキサメチレン〕テトラミン	六六
〔ホ〕之部		
抱水「クロラール」	六三
「ホーレル」水(亞砒酸「カリウム」液)	六六
硼 酸	四三
抱水「テルペン」	七七

〔ト〕之部

「トリプロム」石炭酸蒼鉛(キセロフォルム)..... 五八

豚 脂..... 四八

礪 砂..... 五一

〔チ〕之部

「チメチールアミドアンチピリン」(ピラミドン)..... 六四

「チモール」..... 九八

〔リ〕之部

「リゾール」(「クレゾール」石鹼液)..... 七八

流動「パラフィン」..... 九〇

硫酸「アトロピン」..... 五五

硫酸「キニー子」..... 六一

磷酸「コデイン」..... 六三

硫化「カリウム」..... 七五

目次

目次

硫酸「マグネシウム」.....八〇
 硫酸「フィソスチグミン」(硫酸「エゼリン」).....九二
 硫酸「スパルテイン」.....九五
 硫酸亞鉛.....九九

〔ヲ〕之部

黄色「ヨード」汞.....六七
 黄色酸化汞(黄降汞).....六八
 「オレーフ油」.....八八

〔ワ〕之部

「ワセリン」.....九八

〔カ〕之部

「カフェイン」.....五九
 甘汞(カロメル).....六七
 苛性「カリ」.....七一

過「マンガン」酸「カリウム」.....七五
 煅製「マグネシウム」.....七九
 苛性「ナトロン」.....八六
 肝 油.....八七

含糖「ペプシン」.....九〇
 含糖「ヨード」鐵.....九四
 「カ、オ」脂(「カ、オ」酪).....八七

〔ヨ〕之部

「ヨードフォルム」.....七〇
 「ヨード」.....七一
 「ヨードカリウム」.....七三
 「ヨードナトリウム」.....八五

〔タ〕之部

「タンニン」酸.....四七

目次

「タンニン酸アルブミン」(タンナルビン).....五〇
 炭酸「クレオソート」.....七六
 炭酸「リチウム」.....七九
 炭酸「グロヤコール」.....六五
 炭酸「マグネシウム」(瀉利鹽).....八〇
 「タンニン」酸「フェニールデヒドロヒナツオリン」(「タンニン」酸「オレキシ」).....九一
 「レ」之部
 「レゾルチン」.....九三
 「ナ」之部
 「ナフトール」(ベタナフトール).....八三
 「ラ」之部
 「ラクチールフェチチザン」(ラクトフェニン).....七七
 「ム」之部
 無水「ラノリン」.....四八

「ク」之部

「グリセリン」.....六五
 「クロ、フォルム」.....六三
 「クロール」酸「カリウム」.....七三
 「クレオソート」.....七六
 「クレゾール」石鹼液(リゾール).....七八
 「クロール」亞鉛.....九八
 還元鐵.....六五
 枸橼酸.....四五
 「ヤ」之部
 藥用石鹼(石鹼末).....九五
 「フ」之部
 「フロームアムモニウム」.....五一
 「プロテイン」銀(プロタルゴール).....五五

「プロローム」樟腦……………五九

「プロローム」カリウム……………七二

「プロローム」ナトリウム……………八四

「フェナセチン」……………九〇

〔コ〕之部

「コロチウム」……………六三

〔エ、エ〕之部

「エーテル」……………四九

「エチール」炭酸「キニー子」……………六〇

鹽酸「モルヒ子」……………八二

鹽酸「ピロカルピン」……………九二

鹽酸「キニー子」……………六二

鹽酸「ジアセチールモルヒ子」(鹽酸「ヘロイン」)……………八一

〔ア〕之部

「アセトアニリド」……………四一

「アセチールサリチール」酸(アスピリン)……………四二

亞砒酸……………四三

安息香酸……………四三

「アガリチン」……………五〇

「アンチピリン」……………五三

亞砒酸「カリウム」液(「ホーレル」水)……………七八

安息香酸「ナトリウム」……………八三

亞硝酸「エチール」精(甘硝石精)……………八六

「アセチールタンニン」(「タンニール」)……………八六

安息香酸「ナトリウム」カフェイン……………五八

〔サ〕之部

醋酸「アムモニウム」液(「ミンデル」精)……………七七

「サリチール」酸……………四六

目次

三

「サリチール」酸「ナトリウムカフェイン」.....五八
「サリチール」酸「汞」(楊永).....七〇
醋酸「カリウム」液.....七六
「サリチール」酸「ナトリウム」.....八六
「サリチール」酸「フェニール」(ザロール).....九一
「サリチール」酸「フィソスチグミン」(「サリチール」酸「エゼリン」).....九二
醋酸鉛(鉛糖).....九三
「サントニン」.....九四
「サリチール」酸「ナトリウムテオプロミン」(チウレチン).....九七
「サリチール」酸「アンチピリン」(サリピリン).....五三
〔キ〕 之部
纈草酸亞鉛.....一〇〇
杏仁水.....五四
「キセロフォルム」(「トリプローム」石炭酸蒼鉛).....五八

〔メ〕 之部

「メチールスルフォナール」(トリガナール).....八一

〔ミ〕 之部

明 礬.....五〇

〔シ〕 之部

樟腦酸(「カムフル」酸).....四三
酒石酸.....四七
硝酸銀.....五五
次没食子酸蒼鉛(デルマトール).....五六
次硝酸蒼鉛.....五七
次「サリチール」酸蒼鉛.....五七
「セリウム」.....六〇
「汞」.....六六
重酒石酸「カリウム」.....七二

目次

三

目次

一四

硝酸「カリウム」.....七四

重炭酸「ナトリウム」.....八四

酒 精.....九五

〔ヒ〕之部

「ピクリン」酸.....四六

蓖麻子油.....八九

〔セ〕之部

石炭酸.....四四

赤色「ヨード」汞(過「ヨード」汞).....六六

赤色酸化汞(赤降汞).....六九

石灰水.....五三

〔ス〕之部

「スルフォナール」.....九六

「スルフォイヒチオール」酸「アムモニウム」(イヒチオール).....五二

「スルフォ」石炭酸亞鉛.....九八

新藥類之部

〔イ〕之部

「イトロール」.....一三〇

〔ロ〕之部

「ロイマチン」.....一三二

〔ハ〕之部

「ベタゴイカイン」.....一〇七

「ヘドナール」.....一三〇

「ヘルミトール」.....一三五

〔チ〕之部

「チオニン」.....一〇五

「チトロフェン」.....一二九

目次

一五

目次

「ヲ」之部
「カイロフェーン」.....一九
「カ」之部
過酸化水素溶液.....二〇八
「ヨ」之部
「ヨチオン」.....一〇九
「ヨードチリン」.....一〇九
「タ」之部
「タンノフォルム」.....一一四
「ウ」之部
「ヴェロナール」.....一〇九
「ノ」之部
「ノボカイン」.....一一一
「ク」之部

「クロラルゴール」(可溶性銀).....一三九

「マ」之部

「マレチン」.....一三六

「エ」之部

鹽化「アドレナリン」.....一三三

鹽酸「トロパコカイン」.....一三六

「エピカリン」.....一三七

「テ」之部

「テオチン」.....一三五

「ア」之部

「アリピン」.....一〇一

「ア子ステジン」.....一〇六

「アトキシール」.....一一〇

「アグリニン」.....一一三

目次

目次

「アイロール」……………二八

〔サ〕之部

「ザロフェーン」……………一三三

酸化「チアン」水銀……………一三〇

〔ゴ〕之部

「メソターン」……………一〇三

〔シ〕之部

新「オルトフォルム」……………一三二

〔ス〕之部

「ストバイン」……………一三

目次終

醫家藥物鑑定手鑑

岩本勝次郎編纂



抑、藥品鑑定法ハ治療藥品ノ精粗純雜ヲ檢明シ藥效上ノ萬全ヲ期スルト同時ニ更ニ進ンデ化學的製品ノ商品上ノ價值ヲ増進セシムル目的ヲ有スルモノニシテ治療界ト同時ニ商品界ノ保證ヲ與フルモノトス、而シテ之レガ完全ナル檢證鑑識ヲナスニハ幾多ノ學識ト特別ノ技術、熟練ヲ要求スルヤ勿論ナリトス、本書ノ目的トスル所ハ醫家、藥業家ノ日常繁劇ナル業務ノ傍ラ自己ノ使用品、販賣品ノ端シテ正當ナル

緒論

藥品ノ定義

物體ナリヤ、變敗、變質ヲ受ケザルヤヲ簡單ニ概知スルヲ以テ足レリトスルモノニシテ學術的檢證ノ如キハ本書ノ目的ニアラザルナリ、只之レニ由リテ自己業務ノ安全ヲ期シ一ハ自己ノ名譽信用ヲ保持スルヲ得バ編者望外ノ幸ヒナリトス。

藥品ノ定義

凡ソ藥品ハ動植物界ヨリ出ヅル所謂生藥品ヲ始メトシ、之等生藥品ヲ加工セル所謂「ガレヌス」製劑(丁幾、舍利別、越幾斯類)ヨリ化學的ニ製出セラル、所ノ藥品ノ三種ヲ總稱スルモノニシテ其使用ノ目的ニヨリ醫療藥品、工業藥品、化學藥品、寫眞藥品等種々ナル名稱ヲ以テセラル、之等ノ內醫療藥品ニ屬スルモノ最モ種類ニ富ミ且ツ最モ純精ナル條件ヲ要スベキモノニシテ藥品ナル意義ハ殆ンド此部分ニ代表セラルト云フモ過言ニアラザルナリ、然モ本邦ニ於テハ所謂藥品ナル意義ハ法律上此部分ヲ指稱スルモノニシテ治療以外ノ藥品ハ之レヲ藥物ト稱シテ割然之レヲ區別セリ、要スルニ藥品トハ日本及諸文明國藥局方ニ記載セラレタルモノヲ原則トシテ

之レニ所謂新藥、新製劑品等ノ醫療藥物ヲ云フモノナリトス。

藥品ノ歴史

(一) 藥ノ起原及種類

前文記ス如ク醫療藥品ハ最モ純精ナルベキ條件ヲ有スルヲ以テ各國共ニ其品質、性狀ヲ規定シテ以テ其鑑定ノ標準ヲ示セリ之レ藥局方ノ來ル所以ニシテ今諸文明國ニ於ケル藥局方ニ收載セラレタル藥品ノ數ヲ示セバ次ノ如シ。

各國藥局方一覽表

國別	品種	出版時	國別	品種	出版時
白耳義	三四〇	一九〇六年	日本	六八九	一九〇七年
丁抹	四七八	一九〇七年	伊太利	六三二	一九〇二年
獨逸	六一六	一九〇〇年	墨西哥	—	一八九六年
英國	八二六	一八九八年	和蘭	六六一	一九〇五年

藥品ノ歴史

希臘	佛國	フキンランド	羅馬尼亞	葡萄牙	奧地利	諾威
一、〇〇四	一、〇六五	四八三	八四七	一、三一九	七一二	五二一
一八六八	一九〇八	一八八五	一八七四	一八八六	一九〇六	一八九五
	洪噶利	米國	西班牙	瑞典	露西亞	
	五八九	九五二	一、六二五	八五三	七四五	八四
	一八八八	一九〇五	一八八四	一九〇七	一八九三	一八九一

以上ノ如ク各國規定ノ品種ニ多少ノ差ハアレ共亦如何ニ藥品ノ種類多キカヲ察スルニ難カラザルベシ況ンヤ此他ニ新藥、新製劑類ノ續々製出セラル、ニ於テオヤ、斯ク多數ノ種類ヲ有スト雖モ之レヲ大別スルトキハ僅カニ次ノ三種ニ過ギザルナリ。

- 一、生藥類ニシテ草根木皮ヨリ成リ天然物其儘ノ藥品。
- 二、藥局製劑又「ガレヌス」製劑ト稱シ草根木皮ノ天然物ニ少シク人工ヲ加ヘ天然

物ヨリ少量ニシテ藥效ヲ有シ且服藥ニ便利ナル形態ヲ與ヘタルモノナリ。

- 三、化學藥品ニシテ專ラ化學的作用ニ由リ製出シタルモノニシテ三種中最モ新規ニシテ精良ナルモノナリ。

以上三種中年代ノ最モ古キハ第一類ノ草根木皮ニシテ西洋ニ於テハ希臘ノ人エスクラプ Aesculap (紀元前一二〇〇年頃ノ人藥神トシテ仰ガル)或ハ醫聖トシテ醫人ノ仰グ彼ノヒポクラテス Hippocrates (希臘ノ人ニシテ紀元前四六〇年乃至三七七年ニ生存シタル醫師)、支那ニ在リテハ神農(紀元前二六九九年)又我國ニ於テハ少名彦命ノ時代ヨリ藥用ニ供セラレタル者ナルベシ、蓋シ何レノ人種ヲ問ハズ又如何ニ野蠻蒙昧ナルニ拘ハラズ苟モ疾病ニ罹レバ之レヲ治スルノ術ヲ講ズルハ人類ノ天性ナリ、我々ノ祖先ハ則チ此天性ニ從ヒ治術ヲ求ムルノ際ニ草根木皮中ヨリ藥草ヲ發見シ時ヲ歴ルニ從ヒ其數モ漸次ニ増加シタルナルベシ、而シテ此藥草ニ關スル知識經驗モ未ダ文字ナキ時代ニ於テハ口ヨリ口ニ傳ハリテ世々繼承スル間ニハ人口次第ニ繁殖シ人各々其嗜好ト能力トニ從ヒ己レニ適當ナル職業ニ從事シ分業ノ方針漸ク

定マルニ及デ或者ハ口碑ニ傳ハレル藥物上ノ經驗ヲ集メテ之レヲ同胞ノ疾病ヲ治スルニ應用シ之ヲ以テ己レノ專業ト定ムルニ至リ茲ニ於テ始メテ醫師ノ一階級ハ成立シタルナルベシ故ニ醫術、製藥術ノ最初ニ開ケタルハ植物ノ種類最モ豐沃ナル東洋ノ諸國ニ在リ印度人、支那人、埃及人、希臘人、ヘブレア人ハ世界中最モ古クヨリ醫術ヲ知リタリト云フ斯クテ紀元後第二世紀迄ノ間ニ使用セラレタル藥品ハ專ラ草根木皮、天然ノ儘ニシテ更ニ人工ヲ加ヘザルモノナリ即チ第一類生藥ノ時代ナリシガ第二世紀ノ初期ニクラヂユス、ガレヌス Claudius Galenus ト云ヘル有名ノ醫師出デ、醫藥ノ世界ニ一大變化ヲ現出セリ。

此人直接ノ發明或ハ此人ノ創意ニ基キテ後世ニ至リ發明セラレタルモノ即チ第二類ノ所謂藥局製劑ニシテ浸劑、煎劑、丁幾劑、越幾斯劑、硬膏、軟膏ノ類之ニ屬ス故ニ此製劑ヲ一名「ガレヌス」製劑トモ謂フナリ。

草根木皮ハ勿論其他果實ニ於テハ種子ニ在リテモ藥ノ働キヲナス有效成分ノ量ハ僅カニ其一小部分ニ過ギズシテ大抵九分九厘迄ハ不用ノ雜物ナリ乃チ「ガレヌス」製

劑ニ於テハ水或ハ「アルコホール」ヲ以テ天然ノ藥物ヲ浸出シテ不用ノ雜物ヲ除去シ精製シタルモノナルガ故ニ此「ガレヌス」製劑ハ天然物ニ比シテ其效力遙カニ強ク之ヲ使用スルニモ亦便利ナリ去レバ「ガレヌス」製劑ハ醫藥界ニ於ケル一大進歩ニシテ其名今ニ至ル迄人口ニ噴々タルハ偶然ニアラズ。

(三) ガレヌス氏時代及其小傳

ガレヌスハ紀元一三一年即チ今ヲ去ルコト一七八三年希臘國ペルガノン Pergamon ニ生レ初メハ生國ニ於テ醫ヲ學ビ二十一歳ヨリ、二十八歳迄七年間ハスミルナ、コリント及アレキサンドリアニ遊學シテ益々業ヲ研キ又小亞細亞及パレスチナニ旅行シテ動植物學上ノ智識ヲ集メ紀元一五八年故郷ニ歸リテ醫業ヲ開キシガ同一六五年卅四歳ノ時成業熟練ノ良醫トナリテ伊國羅馬府ニ移住セリ、羅馬ニ在リテハ名聲大ニ振ヒシガ晩年羅馬王ノ侍醫トナリ紀元二〇一年ニ至テ死セリ、醫書、哲學書、文學書等多數ノ書ヲ著ハシタル人ナリ。

ガレヌス時代迄ハ歐洲ニ於テモ我日本ニ於ケルガ如ク醫藥ハ固ヨリ純然タル兼業ニシテ特別ノ藥劑師ナルモノハ存在セズ、ガレヌス時代ヨリ漸ク醫藥分業ノ端緒ヲ開キガレヌス死去ノ後第三世紀ニ至リ始メテ Pharmaceutae ナル職業者世ニ顯ル、ニ至リシガ之レ即チ藥物ノ採集、製煉及調劑ノ業ニ從事シ傍ラ尙醫業ヲ營ムモノ、稱號ナリ。

又 Pharmacopoeus ナル語アリ、製藥、調劑ヲ以テ專業トナシ毫モ醫業ニ關係セザルモノ、謂ニシテ今日ノ所謂藥劑師ナリ其他 Pharmacopolae ハ現今ノ藥種商ニシテ Herbarii ハ藥草採集者ナリ。

(三) 藥局ノ起源

如上ノ如キ藥業者ガ始メテ世ニ出デシハ第二世紀乃至第七世紀ノ間ニシテ業ニ從事シタリト云フモ位地極メテ低ク獨立ノ藥劑師ト稱スルヨリモ寧ロ醫師ノ從僕タルガ如キ狀態ナリシト謂フ、而シテ藥局ハ一一五〇年(七六四年前)伊太利シ、リヤ島

サルレモ市ニ設立セラレタルモノヲ以テ嚙矢トシ獨逸國ニ於テハ一一二六七年(六四六年前)シユンステル市ニ一一一八五年アウグスブルグ市ニ一四〇三年ニユルンベルグ市ニ一四〇九年ライプチツヒ市ニ始メテ設立セラレ英國ロンドン市ニ於テハ一三四五年ニ瑞典國コツペンハーゲン市ニ於テハ一三六五年最初ノ藥局ハ設立セラレタリ。

(四) 藥局方ノ濫觴

歐洲最初ノ藥局方ト見做スベキモノハ第一世紀ニ於テ羅馬ノ醫師 Scribonius Largus Designatianus ガ著述シタル羅甸文ノ藥劑書ナリトス、獨逸ニ於テハ一五四〇年 Valerius Cordus ナル者ニユルンベルグ市議會ノ請求ニヨリ一ハ藥局方ヲ編纂シタルヲ以テ獨逸國ニ於ケル本書ノ嚙矢トシ、Adolf Oeco ノ手ニ成レルアウグスブルグ市藥局方之ニ次グ本書ハ數次改版セラレ當時世ニ行ハレタル藥品ノ最多數ヲ網羅シ現今ノ藥局方ニ記載スルモノニ比シ藥品ノ數遙カニ多大ナリ本書最後ノ改版ハ一五八

二年ナリ。

(五) 化學藥品ノ起源

藥品中最モ遅レテ用ヒラレタルハ第三類ノ化學藥ニシテ之ヲ醫藥トシテ用ヒタル元祖ハバラチエルズウスニシテ此人ハ一四九三年(約五二〇年前)瑞西國ニ生レ醫師兼化學者ナリ即チ氏ハ無機化學ノ製品ガ人體ニ及ボス作用ヲ研究シ之ヲ醫療ニ供シタリ、「アンチモン」鉛、鐵、銅及水銀ヲ以テ製シタル多數ノ化合物此時ヨリ他ノ生藥竝「ガレヌス」製劑ト共ニ醫藥ニ加入セラレ重要ノ位置ヲ占ムルニ至リタリ蓋シ醫藥ニ用ヒタルハバラチエルズウスガ始メナレドモ化學藥ノ發明ハ遠ク其以前ニ在リテ既ニ其少數ハ紀元前後チヨスコリデス *Dioscorides aus Anazarba* 時代ニ於テ存在セリ、チヨスコリデスモ亦有名ノ醫師ニシテ藥物學五冊ヲ著ハシ其中ニ植物約六百種ノ外ニ酸化鉛、亞鉛華、砒素化合物、硫化「アンチモン」、硫化水銀、「ボツタース」、明礬及綠青ヲ收載セリ又紀元六九七年(約一一一六年前)ニ生レ紀元七六五年ニ死シ

タルアラビア國有名ノ化學者兼醫師ゲーベルハ昇汞、硝酸銀、鐵、「サフラン」、硝酸ヲ始メトシ多數ノ硫化金屬ヲ知りタレドモ之レヲ治療用ニ供シタルヤ否ヤハ不明ナリ兎ニ角之等ノ化學藥ハ最モ古キモノニシテ當時世ニ行ハレタル化學ノ生産物ナリ。

當時ノ化學ハ賤金屬ヲ黃金ニ變化セシムルヲ以テ目的トナシタルモノニシテ之レヲ造金術ト唱ヘタリ、之ニハ聖人石ナルモノ必要ニシテ之ヲ有スレバ賤金屬ヲ黃金ニ變ジ得ルノミナラズ、此聖人石ハ他ニ尙病原素ヲ人體ヨリ驅逐シ不老不死トナスノ神通力アリト信ジ舉テ聖人石ノ搜索探究ニ務メタリ而シテ第七世紀乃至第十二世紀ニ於ケル醫師ノ多數ハ則チ此造金術ノ執行者ニシテゲーベルモ亦最モ有名ナル造金術者ノ一人ナリシナリ、而シテ造金術ノ説ク所ハ妄誕無稽ナルニモセヨ、彼等ガ熱心ナル探檢ニ由テ化學藥ノ發明セラレタルモノ少ナカラズ然レドモ化學藥ヲ醫藥ニ用ヒタル始祖ハ上文ノ如クバラチエルズウスナリ。

(六) 醫藥化學ノ樹立

バラチエルズウス曰ク鑛物界ノ製品ハ醫治ノ效用絶大ナルモノニシテ之レヲ製スルハ即チ化學ノ本職ニシテ造金術ニ在ラズト、而シテバ氏ガ醫術ニ關シ唱ヘシ學說ニ曰ハク、抑、健全ナル身體中ニハ或ル化學的物質ノ常ニ化合スルアリテ此化合ノ状態ニ變動アレバ身體之ガ爲メニ疾病トナル故ニ化學的藥品ヲ服用スレバ化合ノ状態舊ニ復シ疾病ハ平癒スルニ至ルベシ、トテ彼ハ人ガ毒物トシテ恐ル、所ノ金屬化合物ヲ使用シタリ例ヘバ硝酸銀、硫酸銅、昇汞、鉛糖、諸種ノ「アンチモン」化合物酒精ニ由テ甘味ヲ附與シタル硫酸(ハルレル氏酸液)鐵丁幾、鐵「サフラン」等ナリ、蓋シ前ニ言ヘル如クバラチエルズウス以前ニハ化學ハ造金術ト稱シテ專ラ諸種ノ賤金屬ヨリ貴金屬殊ニ黄金ヲ製スルヲ目的トナシ魔術妖技ヲ以テ目セラレシガバラチエルズウス出デ、醫藥化學ノ新派ヲ開キ化學界ヲ一新セリ。

醫藥 *Patrochemie* トハ則チ我藥學ニ最モ必要ナル製藥化學ニ外ナラズシテバラチ

エルズウスハ實ニ之ガ開祖ナリ。

(七) バラチエルズウス氏ノ功績

斯クバラチエルズウス氏ニ由リテ醫藥品ノ範圍大ニ擴張シタルハ勿論、其擴張ハ延ヒテ藥劑師藥局發展ノ動機トナレリ、何トナレバ氏以前ニハ藥局ハ草根木皮ノ貯藏場ニ過ギザリシ觀アリシモバ氏以來ハ新規ナル化學藥品ノ製造ニ由リ藥劑師ノ業務加ハリ之ヲ爲スニハ藥劑師ハ化學ヲ究メ精煉ノ術ニ長ゼザルベカラズ、加之醫師ニ在リテ亦バ氏以來ハ大ニ化學ノ修養ニ傾キタルモノニシテバ氏ノ學術界ニ於ケル功績實ニ大ナリト云フベシ。

バ氏ノ學說ニ曰ク、毒物ハ之ヲ巧ミニ使用スレバ最良ノ治療品ナリト。之レ千古不滅ノ學說ニシテ氏ハ瑞典國バーゼル府大學ニ於テ醫學並ニ化學ノ教授タリシガ資性直露骨好デ學術社會ノ時弊ヲ痛論シ言論頗ル不謹慎ナリシガ爲メ衆怨ヲ買ヒ遂ニ職ヲ捨テ、サルツブルク市ニ走リ一五四一年四十八歳ニテ死セリ。

(八) 化學理論ノ大革命期

斯クテ十八世紀迄ハ化學界ニハ何等ノ學說ナク個々ノ知識經驗ガ散亂セルニ過ギズ故ニ當時ノ化學ハ學術ノ名稱ヲ冠セシムルノ價值ナカリシナリ、然ルニ第十八世紀ニ於テ始メテスタール氏ノ「フロギストン」學說ナルモノ出デ、不完全ナガラ化學的ノ現象ヲ統一スルニ至リタリ。

即チ此學說ニ於テハ「フロギストン」ナル燃燒素ヲ假想的ノ物質トシテ捕ヘ來タリ燃燒ノ現象又ハ金屬ノ灰化ヲ説明シタルモノニシテ今日ノ化學理論トハ全ク相反對ノモノニシテ其首唱者ハスタール氏ナリキ、此時代ニ於テハ元素ノ數モ稍、増加シ酸類ノ如キモ鹽酸、硝酸、硫酸、醋酸等知ラレタレドモ瓦斯體元素ニ就テハ極メテ闇黒ニシテ第十七世紀ノ半バ迄ハ總テノ瓦斯ハ皆空氣ト同一ニシテ空氣自ラモノノ元素ト見做サレタリシガ第十七世紀ノ半バニ至リフアンヘルモンド始メテ瓦斯ニ種ノ異體アルコトヲ發言セシモ事實上ニ之レヲ證明スル迄ニハ實ニ約一世紀ヲ空過

シタリ、瓦斯體元素ニ光明ヲ與ヘシ人ハ專ラ英國ノ化學者ブラック、カウエンヂッシユ、プリストレイ及シエーレーノ功勞ニシテブラックハ炭酸瓦斯ヲ、カウエンヂッシユハ水素ヲ、プリストレイ及シエーレーハ酸素ヲ發見セリ（一七七四年八月一日約一四〇年前）

此酸素發見ハ實ニ化學ノ學說ニ一大革新ヲ起スノ動機トナリ數百年間稱ヘラレシ「フロギストン」說ハ根底ヨリ破壊セラレ今日ノ化學理論ノ樹立トナレリ、而シテ此化學理論ノ大革命者ハ實ニ佛國ノ化學者ラヴオア、ジエーナリトス、氏ハ一七四三年八月十六日佛國巴里ニ生レ一七九四年五月八日佛國ノ革命時代冤罪ニヨリテ刑場ノ露ト消ヘタリ（約一二五年前）、而シテ此化學大革命ノ基礎ヲ與ヘシハ實ニプリストレイ、シエーレー二氏ノ酸素發見ニアリトス、而モ此萬世不朽ノ大化學者ノ一人タルシエーレーハ一介ノ藥劑師ニシテ當時不完全ナル器械ヲ以テ此功ヲ成シタル氏ハ實ニ偉大ナリト云フベシ。

(九) シェーレー氏ノ業績

カル、ウヰルヘルム、シェーレーハ一七四一年ニ瑞典國 ストラールズント市ニ生レ、一七八六年四十四歳ニシテ死セリ、十五歳ノ時ゴーテンブルグ市ノ藥劑師バウフノ藥局ニ入り修業六年ノ後始メテ藥劑師補助トナレリ其後マルモユ市ストツクホルム市及ウブサラ市ノ藥局ニ就職シ其間ベルグマン氏ノ將來有望ノ青年化學者ナル知遇ヲ受ケ大ニ愛サレタリ。

彼ガウブサラ及ゲツピングニ於テ遂行シタル業績ハ世界ヲ驚倒セシメ萬世不朽ノ美名ヲ竹帛ニ垂レタリ、然レドモ彼ガ其大業績ヲ遂行シタル器具裝置ニ至リテハ更ニ驚異ヲ以テスベシ、彼ガ試験ニ當テヤ投藥罐ト豚ノ膀胱トハ彼ガ唯一ノ器械ナリキ、今次ニ氏ノ業績ヲ列舉セン。

- 一、一七六九年骨灰ハ石灰ト燐酸ノ化合物ナルコトヲ檢明セリ。
- 二、一七七一年「フルオール」水素酸ヲ發見。

三、一七七四年「クロール」重土、「マンガン」ヲ發見ス。

四、一七七五年酸素ヲ發見シ亦砒酸ヲ發見セリ、此年安息香ヲ石灰ト共ニ煮沸シ其濾液ニ鹽酸ヲ加ヘテ安息香酸ヲ製スルノ法ヲ發表ス。

五、一七七六年尿酸並尿酸ヲ發見ス。

六、一七七七年空氣及火ト題スル論文ヲ著シ發火溫度及燃燒ノ化合作用ヲ論ジタリ、此年純粹ノ硝酸「ヒドレート」ヲ製出シ且硫化水素並雷金ニ就テ研究セリ。

七、一七七八年「モリブデン」酸ヲ發見シ又亞砒酸銅(シェーレー綠)並甘汞ノ濕道製法ヲ發見ス。

八、一七八〇年乳酸及粘質酸ノ發見。

九、一七八一年「ウォルフラム」酸(シェーレー酸)ノ發見。

一〇、一七八二年「エーテル」、醋酸「エーテル」「サルツエール」ニ關スル論文。

一一、一七八三年重土ヨリ硫化「バリウム」ヲ製シ之ヨリ更ニ「バリウム」ヲ創製ス又「チアン」酸ヲ發見ス。

- 一二、一七八四年枸橼酸及大黃中ノ蓆酸石灰ヲ發見ス。
- 一三、一七八五年林檎酸ノ發見。
- 一四、最後ニ没食子酸ノ發見。

以上ノ外小發見ノ成效少ナカラズ然カモ僅々十七年間ニ之ヲ成效シタルノミナラズ其業績ノ如何ニ根本的ナルヤハ後日何等ノ取消、抗議ヲ受ケタルコトナキヲ見テ知ルベシ、伯林市ノ學士會院ガ彼ニ對シテ贊辭ヲ發表スルニ及ビ始メテ瑞典國王ノ知ル所トナリ貴族ノ列ニ加ヘテ停滯ヲ補ヒタレドモ授爵ノ榮典氏ノ生前ニ間ニ合ハズ墓前ニ之レヲ贈與セリ、氏ノ業績ノ如何ニ偉ナリシカヲ推スルニ足ラン。

(10) 「アルカロイド」發見ト有機性藥品ノ革命

斯クテバラチエルズウスノ醫藥化學時代ヨリラヴオア、ジェーノ新化學說成立ノ時ニ至ル迄約二世紀間化學藥品ノ醫療ニ採用セラレタルモノ其數枚舉ニ違アラズ、然レドモ此方ハ専ラ無機化學ノ製品ニ屬シ有機性化學藥品ハ極メテ稀ナリキ、有機

性化學藥品中最モ重要ノ位置ヲ占ムルモノハ植物鹽基即チ「アルカロイド」ニシテ此ニ關スル凡テノ研究ハ最近百年間ノ事業ニ屬シ其發端ハ獨逸國ノ開業藥劑師セルチユルチル氏ノ「モルヒネ」發見ニ在トス、氏ハ一八〇五年第一回ノ研究報告ヲナシ阿片中ヨリ「メコン」酸及一種ノ結晶物ヲ發見シ「アルカリ」性ヲ有スルコト等ヲ發表シ爾來十一年間何等ノ注目ヲモ受ケズシテ、一八一七年ニ至リ第二回ノ研究論文ヲ發表セリ其標題ハ「阿片ノ主成分新製造鹽性ノ基礎」モルヒウム」並「メコン」酸ニ就キテ」ト云ヒテ其鹽類ヲ構成シ眞ノ「アルカリ」ナリト斷定セリ、學界ノ注目ハ靡然トシテ此大發見ニ集中シ其他ノ藥用植物ヨリモ續々トシテ之ト類似ノ有效成分ノ發見ニ著手シ得數年ナラズシテ種々ノ「アルカロイド」ハ發見セラレタリ、學界ノ原野ニ一線ノ通路開カレタル上ハ僅々十五ケ年ニシテ「ストリヒニン」(一八一八年—ペレチユー)「ウエラトリン」(マイスル)「ブルチン」(一八一九年—ペレチユー及カウエント)「デルフキニン」(ブランデス、ラサイン、フニユール)「キニーチ」「チンヒヨニーチ」(一八二〇年—ペレチユー及カウエント)「コフエイン」(ルンゲ)「ヒエリドニン」

(一八二五年—ゴツドフロキ)「コニン」(一八二七年—ギーセツケ)「ニコチン」(一八二八年—ライマン、ボツセルト)「コデイン」(一八三二年—ロヒゲ)「アトロピン」
「アコニチン」「ヒヨスチアミン」(一八三三年—ガイゲル、ヘツセ)等發見セラレ其近年ニ至ル迄ニ發見セラレタルモノ數百ヲ以テ算スルヲ得ベシ。

然モ之ト同時ニ諸種ノ配糖體、或ハ苦味質ヲ發見シ藥品界ニ一大革命ヲ與ヘタリ、此「アルカロイド」發見ハ實ニ醫學界ニ一大效益ヲ與ヘ一面藥劑師ノ位置名望ヲ高メ一面ニハ「ガレヌス」製劑ノ製法ニ一大改良ヲ與ヘタリ。

(二) 近世藥化學進步ノ概況

以上有機性藥品ハ天然物ノミニシテ凡テ植物中自然ニ存在スルモノヲ唯化學的分析術ニ依リ抽出シタルモノナルガ化學的集成術ニ依リ人工ヲ以テ製出セル重要ノ有機性藥品亦現ハレタリ即チ一八二八年(約八五年前)ウエーレル氏ガ始メテ尿素ヲ人工的ニ集造シテ以來有機化學ガ長足ノ進步ヲナシ種々ノ有機性化合物續々製出セラ

レ其數實ニ幾千或ハ幾萬ヲ以テ計フルニ至リタルガ其中ニハ偶然醫藥ノ效アリテ治療ニ供セラル、ニ至リタルモノ少ナカラズ、例之バ「クロロフォルム」、「ヨードフォルム」、「クロラール」、「石炭酸」、「サリチール」酸、「フォルムアルデヒッド」、「スルフオナール」、「アンチフェブリン」等ニシテ之等ハ偶然藥效アルコトヲ發見セラレタルモノナリ。

有機化學ノ進步發達ハ多數ノ重要ナル藥品ヲ發見シ人類ニ最大幸福ヲ與フルニ至リシモ之等ハ所謂盲探セシニ外ナラズシテ初メヨリ藥品ノ目約ニ製造シタルニ非ズ故ニ僥倖ヲ期セルモノニシテ不正確ト云ハザルベカラズ、然ルニ最近四十年以來ノ方針ハ藥品ノ製造上最モ進步シタルモノニシテ即チ「アルカロイド」、「グリコシツド」、苦味質等天然物ノ化學的構造ヲ研究シテ先ヅ之ヲ明カニシ次ニ之レヲ人工的ニ集成セントスルモノニシテ一面ニハ化學的構造ト生理的作用トノ間ニハ一定ノ關係アルベシトナシ、例之バ「アルキール」基ガ麻醉ノ作用ヲ起スニ必要ニシテ然カモ「エチール」基ガ麻醉ノ作用最モ強シトカ或ハ「キニーチ」ヲ分析スレバ必ズ「ヒノリ

ン」核ヲ發見スル以上ハ解熱ノ作用ニハ「ヒノリン」ヲ基礎トシテ新藥ノ製造ヲ試ムルニ至リ近年ハ專ラ此方針ニ向テ研究ヲ勵ミ居ルニ至レリ。

以上ニヨリテ太古草根木皮時代ヨリ今日製藥ノ妙技實ニ天工ヲ奪フノ盛時ニ至ル迄藥學ノ進歩、化學ノ發達豈驚歎ニ堪ユベケンヤ (nach Yakusaishi 133)

藥品變化ノ諸原因

藥品ハ以上論述シ來リタル如ク假令生藥其儘ニテモ尙化學的成分ニ複雜ナル物體ヲ含有スルヲ以テ「ガレヌス」製劑ヲ始メ殊ニ化學製品ニ於テハ實ニ其取扱ノ如何ハ直チニ當該藥物ノ效力ニ種々ナル影響ヲ與フルモノニシテ醫家豫期ノ效價モ畢竟完全ナル組成ヲ有スル藥品ニ於テノミ得ラル、モノニシテ之レ各國藥局方ノ規定トナリ、藥品鑑定學ノ生ル、所以ナリトス、而シテ藥物ヲ變質無效若クハ有害化スル所ノ重要ナル影響者ハ實ニ空氣、光線、溫熱、水分ニシテ之等ニ對スル十分ノ注意ヲ獲ルコトハ絶對ニ必要條件ナリトス、故ニ其藥品トノ關係ヲ記サントス。

(一) 藥品ト日光ノ關係

太陽光線ハ唯一ノ絶大ナル光源ニシテ其地球ニ達スルヤ光ト溫熱トヲ無限ニ與フルモノニシテ今三稜硝子ヲ以テ日光ヲ暗室内ニ導クトキハ七種ノ原色ヲ現出シ尙至細ニ之レヲ觀察スルトキハ其紅色線ニ近ツクニ從テ漸ク溫熱高ク紅色線外ニ至リテ最モ強シ即チ吾人ノ觸覺ニ由テノミ徵知シ得ベキ熱線之レナリ、而シテ反對ニ紫色ニ近ツクニ從ヒ漸ク溫熱減ジテ紫色線外ニ至リテ全ク徵知スルヲ得サルベシ即チ紫外線又化學線ト稱スル部分ニシテ諸他ノ化學的作用ヲ與フル線之レナリ、要スルニ日光ハ化學線、光線及熱線トノ三線ヲ射出スルモノニシテ素ト之レ「エーテル」振動ノ強弱ニ外ナラズ、「エーテル」振動弱キモノハ熱トナリ、強キモノハ光トナリ、更ニ強キモノハ吾人ノ徵知シ得サル化學線トナリテ現ハル、モノナリ、斯ク太陽線ガ「エーテル」振動タル以上之レガ物體上ニ働クヤ物體ノ性狀ニヨリ或ハ之レヲ吸收シ或ハ之ヲ反射シ以テ特異ノ物體固有ノ色彩ヲ現ハスト同時ニ其「エーテル」振動ハ其ノ

物體ニ移行シ「エチルギー」不減則ニ依リ物體分子ノ運動ニ變化シ以テ其物體分子ヲシテ或ハ離散セシメ或ハ相抱合スルノ作用ヲ現出ス之レ化學的分解或ハ化學的化合ノ日光ニ由テ誘起セラル、所以ニシテ藥品ノ變化實ニ茲ニ胚胎ス、而シテ日光線中化學的變化ヲ與フル部分ハ紫色線及紫外線ニシテ之等二線ヲ遮ルトキハ從ツテ變化ヲ受クルコト少ナキモノトス、故ニ藥品貯藏ニハ出來得ル限り日光ヲ遮ケ殊ニ直射日光ハ絶對ニ遮斷スルヲ要スルモノナリ、變化シ易キ藥品ハ殊ニ此注意ヲ怠ルベカラズ、即チ茶褐色蠟又ハ黑色蠟(紫色蠟ハ非ナリ)ニ貯藏スルトキハ比較的變化ヲ受クルコト僅少ナリトス故ニ藥局方ノ規定ノ如何ニ關セズ眞ニ藥品ノ品質ヲ保全センニハ此方法ヲ取ルヲ以テ可トスベキモノトス。

(三) 藥品ト溫熱ノ關係

以上述ベシ如ク太陽線ハ三線ヲ有スルモノニシテ溫熱モ亦其熱線ヨリ無量ニ地球上ノ物體ハ受クルモノニシテ太陽ハ熱源ノ絶大ナルモノトス、而シテ熱モ亦光ト同

ジク「エーテル」振動ニ外ナラザルヲ以テ其作用ニ於テモ亦光ト同一ノ結果ヲ現ハスモノトス即チ熱ニヨリテ物體分子ハ或ハ分離シ或ハ抱合スルモノニシテ溫度愈々高ケレバ亦其作用強クナルモノナリ、「クロロフォルム」「エーテル」諸多ノ「アルコホル」製劑ノ如キ殊ニ其變化ヲ受クルモノニシテ即チ其揮散トナリ或ハ揮發分ノ逃散ニヨリ溶解成分ヲ析出シテ濁濁ヲ來タシ布ヒテ其成分ニ變化ヲ與フル等諸多ノ變質ヲ誘導スルモノナリ、故ニ比較的完全ニ藥性ヲ保持センニハ出來得ル限り溫熱ヲ避ケ殊ニ暖爐等ヲ設クルトキハ特別ノ注意ヲ要スルモノトス、藥局方等ニ殊ニ冷暗所等ノ指定條項アラバ絶對ニ之ヲ護ルベキモノトス。

(三) 藥品ト空氣ノ關係

空氣ハ酸素及窒素ノ混合物體ニシテ大部分此二元素ヨリ成ルト雖モ尙少量ノ炭酸瓦斯、亞硝酸、「アムモニア」、「アルゴン」等ヲ含有シ外ニ水蒸氣及細菌類ヲ含有スルモノトス、多クノ化學的藥品ハ一定ノ外形即チ結晶ヲ維持スルモノニシテ抑、結

晶體中ニハ多クハ一定量ノ水即チ結晶水ヲ包含スルモノニシテ溫熱又ハ空氣ノ交感作用ニヨリテ其結晶水ヲ放散シ結晶形ヲ崩潰シ所謂風化變遷ヲ取ル故ニ茲ニ失ヒタル結晶水ノ重量關係ヨリ藥物量ニ大ナル影響ヲ與フルモノナレバ殊ニ風化性ヲ有スル藥物ニ於テ注意スベシ、亦多クノ藥品中ニハ例ヘバ苛性「カリ」、苛性「ナトロン」、「クロールカルシウム」ノ如キハ水分存在ニ於テ著明ニ溶融作用即チ潮解シテ漸次化學的性質ヲ變化スルモノトス、亦多クノ藥品中ニハ單ニ空氣ニ觸ル、ノミニテモ變化ヲ受クルモノ尠ナカラズ、故ニ罈口ノ十分密合スルモノヲ撰擇シテ貯藏罈トナシ且ツ使用後ハ正ニ密栓スルヲ忘ルベカラザルモノトス。

(四) 藥品ト水分ノ關係

茲ニ云フ水分ハ所謂水ニ非ズシテ空氣中ニ彌散シテ存スル水蒸氣(濕氣)ヲ指稱スルモノナリ、即チ水ハ「ミツル」ト稱シ天地ノ間水ヲ有セザルモノナシ而シテ其性亦能ク諸物ヲ溶解スルノ性アルモノニシテ水分空氣中ニ混合シテ存在センカ其空氣ノ

觸ル、所ノ凡テノ物體ニ必ズヤ幾分ノ(感知シ得ザル程度ニセヨ)濕潤ヲ與フルモノニシテ藥品ノ之レニ觸ル、ヤ前陳ノ著明ナル潮解現象ハ勿論至微至妙ノ化學的變化ヲ與フルモノニシテ「タンニン」酸「アルブミン」、「チアスターゼ」「プロテイン」銀等有機性藥品ニ於テ殊ニ著シキ變化ヲ與フベシ。

且ツ空氣中ニ存在スル細菌類ハ藥物上ニ落下シ茲ニ水分ノ幫助ト溫熱トニ助ケラレ盛ンニ繁殖發育シテ藥品ヲ分解シ一面腐敗、醱酵ヲ遂グルモノトス、軟膏劑、葡萄酒類、越幾斯類、煎汁劑等ニ於テ殊ニ此注意ヲ要スベシ。

(五) 雜件

如上述ベシ空氣、水分、溫熱、光線ハ要スルニ同時ニ藥品上ニ作用スルモノナルヲ以テ凡百ノ藥品一トシテ之等ニ變化ヲ受ケザルモノナキヲ以テ藥品取扱上最モ注意ヲ要スル緊要ノ件ナリトス、次ニ雜件トシテ二三注意事項ヲ擧グレバ甲藥ト乙藥トノ間ニハ互ニ化學的變化ヲ誘導スルコトアルヲ以テ調劑ニ使用スル匙、乳鉢類ノ

如キ殊ニ匙ニ於テ甲藥ヲ取出シ直チニ乙藥ニ其匙ヲ投入スルガ如キハ最モ慎ムベキ作業ナリトス、如何トナシバ上陳ノ理由ニヨリ匙ニ附著セシ甲藥ハ乙藥ニ附著シテ變化ノ誘引トナルコトアルヲ以テナリ、故ニ藥室勤務者ノ殊ニ注意スベキ條項ナリトス。

藥品鑑定上ノ注意

本書記載ノ鑑定法ハ緒論ニ述ベシ如ク簡易ヲ主トシタルモノ故特別ノ注意ノ如キハ蛇足ノ如ケンモ今二三ノ注意要件ヲ記載セン。

(一) 外觀検査ノ要件

外觀検査ハ各藥物固有ノ形狀、色澤ヲ主眼トスルモノナルガ故ニ少シク注意シテ馴ル、ニ至ラバ一目能ク外觀ノ適否ヲ判知シ得ベシ、殊ニ注意スベキハ上來述べタル濕氣ヲ受ケザルヤ、著明ナラザル色澤ノ變化、異臭ヲ放タザルヤ等ノ點ニアリ、無

色又ハ白色ノ物體ハ白紙上ニ又ハ白紙ト並ベテ比較色ヲ取リテ觀察スルヲ適當トスベシ。

(二) 化學的検査ノ注意

化學的検査ヲ施行スルニハ先ヅ試験管ヲ純潔トナシ蒸餾水ヲ以テ能ク清淨シテ藥物ヲ投ズベシ、試験紙ハ可及的銳敏ノモノヲ選ブベシ、尙溶解ニハ凡テ蒸餾水ヲ使用シ、一回ノ試験ニテ疑ハシキトキハ數回反復スルヲ可トスベシ、而シテ全然疑ハシキモノハ近傍ノ藥劑師ニ就テ其可否ノ判定ヲ依頼セバ一層確實ナラン。

藥品取扱法

藥品取扱ハ當ニ藥品ノ性質、性狀ニ影響ヲ與フルノミナラズ、一面嚴然タル法律ノ存在シテ之レヲ監視シ其違反行爲アランカ所謂世ノ犯罪者ト同一ノ制裁ヲ受ケザルベカラズ而シテ自家ノ名譽信用ヲ覆サ、ルベカラズ故ニ特ニ其遵守スベキ條項ヲ

茲ニ摘出シテ注意ニ備ヘントス。

醫師ノ受ケベキ藥品巡視事項

醫師ハ藥品法規上専門藥學者ニ非ラザルヲ以テ唯單ニ附則條項トシテ其取扱ヲ認メラル、ノミ從ツテ制裁條項モ亦僅少ナリ、然リト雖モ一朝違反アラシカ紳士ノ體面ヲ維持シ得ザルベク、即チ醫師ガ受ケベキ藥品巡視ノ事項ヲ次ニ掲ゲントス。

第一 藥品

(一) 日本藥局方ニ記載セル藥品ハ其性狀、品質、該藥局方ノ所定ニ適合シタルモノニ非ラザレバ貯藏、陳列、販賣又ハ授與スベカラズ(法律第十號藥律第二十六條)本條ノ違背ハ四百圓以下ノ罰金ニ處セラル(第三十九條一ノ三項)

(註) 醫師ハ素トヨリ藥學修得者ニ非ラザルヲ以テ法律上藥品鑑定ノ能力者ト認メ得ズ從ツテ故意又ハ事實ヲ知ラザルニ於テハ本條ノ處罰ヲ受クルコトナシ然リト雖

モ其不良藥品ニ對スル行政上ノ處分ハ免ルベカラザルモノニシテ同法第三十八條ノ二ニ從ヒテ處分セラル、モノトス、故ニ藥品購求ノ際ハ十分注意シテ外觀ニ異常ナキヤヲ調べ價格ノ低廉ナルモノヲ避クベシ、安物ハ良品ニ非ラザルコト經濟上ノ千古不動ノ原則ナリ。

(二) 日本藥局方ニ記載セザル藥品ハ其據ル所ノ外國藥局方名ヲ記載スベシ而シテ其性狀、品質ハ記載セル外國藥局方ノ所定ニ適合セルモノニアラザレバ貯藏、陳列、販賣又ハ授與スベカラズ(第二十七條)本條ノ違背ハ四百圓以下ノ罰金ニ處セラル(第三十九條一ノ二項)

(註) 醫師ハ治療上必要ト認ムルトキハ日本藥局方ニ記載ナキ藥品ニ限リ外國藥局方ノ藥品ヲ用ヒ得ベシ但シ日本藥局方ニ記載シアルモノハ必ず日本藥局方品ヲ用ユルモノトス、此場合ニモ前條同様ノ處分ヲ受クルモノトス。

(三) 何レノ藥局方ニモ記載セザル藥品ニシテ衛生上危害ヲ生ズル虞アリト認ムルモノハ行政官廳ヨリ其貯藏、陳列、販賣又ハ授與ヲ禁止セラル、コトアリ(第三十八

條二ノ一項)本條ノ禁止ヲ犯シタルモノハ四百圓以下ノ罰金ニ處セラル(第三十九條ノ三項)

(註)此條項ハ「何レノ藥局方ニモ記載ナキ藥品」トアリテ即チ新藥類又ハ新製劑ニシテ未ダ藥局方ニ記載セラレザルモノ及ビ醫家ガ自家ノ製劑トシテ調製セシモノ等ヲ指スモノニシテ之等ノ藥品ニシテ若シ分解、變敗等セシモノアル場合ニハ此條項ヲ適用セラル、故ニ醫家ハ自家製劑ハ必ズ製劑簿ヲ作製シ其製劑ノ成分、分量等ヲ明記シ置クベキモノトス、而シテ若シ、所有者ニ於テ適當ノ方法ニ依リ處置センコトヲ請フトキハ之レヲ許可セラル、コトアリ(第三十八條二ノ二項)本項ノ命令ヲ受ケ指定ノ期間内ニ之レヲ履行セザルトキハ五十圓以下ノ罰金ニ處セラル(第三十九條四ノ二)

(四)毒藥、劇藥ハ他ノ藥品ト區別シ特ニ毒藥ハ鎖鑰ヲ備ヘタル場所ニ貯藏セザルベカラズ(第二十九條)本條ノ違背ハ一圓以上二十圓以下ノ罰金ニ處セラル(第四十條)

(註)本條ハ過誤ヲ未發ニ防止スル規定ニシテ獨リ法規上ノミナラズ自衛上ヨリモ忽ニスベキモノニ非ズ、能ク重キニ過ギタルハ可ナリトテ毒藥、劇藥共通ノ錠ヲ設ケルモノアリ之レ劇藥ニ對シテハ可トスベキモ毒藥ニ對スル特殊ノ注意ヲ缺ク爲メ例之バ甘汞ヲ取ル意志ニテ昇汞ヲ取り出ス様ノ事ヲ演ジ合法ノ處置ニ非ザルナリ、嘗テ本條ニ對シ三宅博士ガ東京醫會本部支部會ニテ演說サレタル事實ヲ參考トシテ其一部ヲ抄出ス。

(前略)佛國ノ或地方ニ於テ昨年十二月二十五日アシ、シヨールベルト云フ人病ニ罹レリ、其病症ハ劇甚ナル頭痛ナリ依テ其親戚ニシテ當時同郷ニ歸省セル軍醫某ニ診察ヲ乞ヒシニ「アンチピリン」一瓦頓服ノ處方箋ヲ與ヘタリ然レドモ偏鄙ノ土地ナレバ之ヲ調劑スベキ藥局ナク幸ニリシヨールト云フ醫師ノ藥室アルニ依リ乃チ之ニ就キテ調劑ヲ請ヘリ、然ルニ此日リシヨールハ他ニ出デ、家ニ在ラズ、其妹請ニ應ジテ調劑シ「アンチピリン」ヲ與フベキニ誤ツテ「アトロピン」ヲ與ヘタリ、リシヨール歸リテ其誤リタルヲ知り驚キテ如何センカトスル際シヨールハ其藥ヲ服

シテ十時間ヲ經シカバ早既ニ死セリ、茲ニ於テリシヨ一及其妹ハ告訴ヲ受ケ求刑セラレタリ。

其罪ヲ審査スルニ妹ハ唯藥品ノ如何ヲモ知ラズ妄リニ調劑シタル藥品ニ内服外用ノ別ヲ爲ザル疎漏ノ落度ノミナレドモリシヨ一ハ毒藥、劇藥ヲ法ノ如ク他ノ藥品ト區別シテ貯藏セザルノミナラズ、資格上藥品ノ取扱方ヲ知ラザル婦女子ニ毒劇藥ノ調劑ヲ委任シタル懈怠ノ罪アリ因テ過失殺傷ノ罪ニ問ハレ三十「フランク」ノ罰金ヲ科セラレ加フルニ訴訟入費ヲ辨償セシメラレタリ。

刑事ノ裁判ハ斯クノ如クナレドモシヨ一ベルノ遺族ニ寡婦及二兒アルガ故又民事ニ於テ其寡婦ヨリ一萬「フランク」二兒ヨリ八千「フランク」ツ、合計二萬六千「フランク」ノ養育料ヲ請求セラレタリ、云々。

本邦ニテモ漸ク人民ノ權利思想發達ノ結果萬一ノ横死ニ對シ之ヲ看過スルコトナキニ至ルベシ宜敷藥品取扱ニハ注意シ成ル可ク全ク經驗ナキ書生等ニ取扱ハシメザル方針ヲ取ルコソ適當ナレ。

(五) 藥局方中特ニ貯藏法ヲ示シタルモノハ其規定ニ從ハザルベカラズ(第二十八條)本條ノ違背ハ一圓以上一圓九十五錢以下ノ科料ニ處セラル(第四十一條)

(註) 藥品貯藏法ノ適否ハ既ニ藥品變化ノ原因各項ニ記シタル如ク藥品ノ變質ヲ來タシ不良藥品ト同一ノ條項ヲ適用セラル、ヲ以テ其所定ニ從フベキモノトス。

藥品ニ對スル醫家ノ受ケベキ制裁ハ以上ノ如クナレドモ此他附隨シテ受ケベキ條項アルヲ以テ之レヲ掲ゲン。

第二 度量衡

(一) 檢定ヲ受ケズ若クハ檢定ノ效力ヲ失ヒタル度量衡器ヲ販賣シ又ハ使用シタル者(度量衡法第十五條ノ二項)差狂アル度量衡器ナルコトヲ知ツテ之レヲ販賣シ又ハ使用シタル者(同第十五條ノ二項)本項ニ違背シタルモノハ十圓以上二百圓以下ノ罰金ニ處ス(同第十五條)又私ニ之レヲ作製シ又ハ修覆セシモノハ二十圓以上三百圓以下ノ罰金ニ處ス。

(註) 調劑ヲ行フニハ相當ノ權衡ナクシテ能フベキニ非ラズ格別其數若クハ定量ニ就テ藥局ノ如ク規定ナケレドモ前陳ノ理由ニヨリテ調劑所ノ整否認定上之ヲ調査シ且不正ナルトキハ前記ノ條項ニテ罰セラル、ヲ以テ若シ差狂等アリタルトキハ使用ヲ禁ズベシ、此項ハ獨リ權衡ノミナラズ液量器等モ含マル、ヲ以テ注意スベシ。

第三 處方錄

(一) 處方錄ニハ患者ノ氏名、年齡、住所、職業、病名及療法ヲ記載シ滿十年間之ヲ保存セザルベカラズ(醫師法第六條)本條ノ違背ハ醫師ニ在テハ五百圓以下(第一條)齒科醫師ニ於テハ二百圓以下(齒科醫師法第十一條)ノ罰金ニ處セララル。

(註) 本法ハ過誤又ハ事故發生ニ際シ證據保存ノ目的ニ出デシモノニシテ當然各條項ヲ明記シ置クモノトス、本法ハ藥品巡視トシテハ關係ナキ如キナレド刑事訴訟第五十二條『官吏公吏其職務ヲ行フニ因リ犯罪アルコトヲ認知シ又ハ犯罪アリト思料シタルトキハ速ニ其職務ヲ行フ地ノ檢事ニ告發ス可シ』云々ノ條項ヲ以テ調査セラ

レベキモノトス故ニ注意スベシ。

第四 患者ニ與フル藥劑ノ形式

(一) 患者ニ與フル藥劑ノ容器又ハ包紙ニハ患者ノ氏名、用法及診察所、治療所ノ名稱又ハ自己ノ氏名ヲ明記スベシ(醫師法第十條)本條ノ違背ハ二十五圓以下ノ罰金ニ處セララル(第十六條)

(註) 之亦巡視ノ際調査セララルベシ、最モ本條ハ患者ニ授與セシ事實ノアリシトキノミ罰セララル、モノトス、醫師法ニハ内外用ノ區別ニ就テ明示ナキモ注意上内服ハ青、外用ハ赤ト一定スル方可ナラン。

第五 調劑所ノ整否

調劑所ノ整否ハ法律ニ規定アルモノ、外責罰ヲ受クルコトナシ、然シ乍ラ診察、投藥ノ二大責任ヲ負荷シ生命與奪ノ特權ヲ掌握スルノ場所ナルヲ以テ巡視ニ際シテ

ハ衛生行政官吏トシテ其整否ヲ調査スルモノトス、茲ニ一言附加シ置クベキハ病院、醫師等ノ調劑所ヲ薬局ト稱シ來リタレドモ薬局ハ法第一條及第九條ニヨリ藥劑師ニ非ラザレバ開設スルコトヲ得ズ且ツ嚴重ナル制裁ヲ付シ少ナクモ第一表藥品ヲ備ヘ如何ナル處方箋ト雖モ調劑スベキ場所ニシテ單ニ自家丈ケ若クハ病院ノ一局所ハ法律上ノ薬局ニ非ラザルナリ、故ニ近時當局ハ之レニ向テ其薬局名使用ニ注意シツ、アリ宜敷調劑所又ハ藥室等ト稱スベキナリ。

而シテ藥品巡視ノ際調査スベキ事項ハ次ノ如シ。

- (一) 調劑所ノ位置、廣狹、採光方法、其他ノ設備構造。
- (二) 調劑上必要ナル器具器械ノ完否及其處置ノ是否
- (三) 調劑上管理ノ爲メ藥劑師ヲ僱傭セルトキハ其藥劑師ノ族籍、氏名、年齡、免狀及執務ノ實況
- (四) 其他ノ從業者アラバ其族籍、氏名、年齡及其資格、竝執務ノ實況

(註) 法第四十一條ノ四項ニ依レバ代理人、戶主、家族、同居者、雇人其他ノ從業

者ノ法律違背ト雖モ醫師ハ其處罰ヲ免ル、コト能ハザルモノトス(法第四十一條ノ五項)故ニ假令藥劑師ナリトモ僱傭者ナル以上ハ醫師其責ニ任ズルモノトス、然レドモ其藥劑師ニシテ藥品ニ對スル絶對ノ委任ヲ受ケ藥劑ニ關シテ藥劑師其責ニ任ズル旨ヲ明記セルトキハ萬一ノ場合醫師ハ其責ヲ受ケザルベシ。

後 編

日本藥局方藥品ノ部

●アセトアニリド(アンチヘブリン) [劇]

【外觀的検査】 無色透映ノ菱板狀結晶ナルヲ以テ若シ有色ナルトキハ精製不十分ノ
不良品ナリ。

【化學的検査】 (一)水ニ溶解シテ試験紙ニテ檢スベシ、試験紙ヲ赤變又ハ藍變スル
モノハ何レモ不良品ナリ、(二)其水溶液ニ過「クロール」鐵ノ一滴ヲ加フベシ、變色
スルモノハ不良品ナリ。

●アセチールサリチール酸(アスピリン)

【外觀的検査】 白色針狀ノ結晶ニシテ殆ンド臭氣ナキヲ良トス、但シ僅カノ醋酸臭

ハ止ムヲ得ザルベシ。

【化學的検査】 試験管ニ少量ヲ取り硫酸ヲ加ヘテ溶解ス著色スルモノハ不良品ナリ。

●亞砒酸 [毒]

【外觀的検査】 白色ノ粉末若クハ硝子様又ハ白色陶質様ノ塊片ニシテ臭氣及味共ニナシ。

【化學的検査】 (一)凡ソ〇・五瓦程ヲ試験管ニ取り「アムモニア」水五・〇瓦ヲ加ヘテ溶解セシムルニ不溶解物ヲ止ムルモノハ不純品ナリ、(二)又少量ヲ試験管ニ入レ熱スルニ固形物ヲ止ムルモノハ粗製品ナリ。

●安息香酸

【外觀的検査】 白色針狀ノ結晶ニシテ、黄色又ハ褐色ヲ帶ビ馬尿臭アルモノハ用ユ

ベカラズ。

【化學的検査】 少量ヲ白金板上ニ取り熱シテ全ク揮散シ固性物ヲ止メザルヲ良トス。

●硼酸

【外觀的検査】 無色鱗片狀ノ結晶ニシテ光澤ヲ有シ臭氣ナキヲ良トス。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ硝酸銀溶液、硝酸「バリウム」溶液、蔞酸「アムモニウム」溶液等ニ沈澱物ヲ生ゼザルヲ良品トス然ラザルモノハ用ユベカラズ。

●樟腦酸

【外觀的検査】 小葉狀ノ結晶ニシテ無味、無臭、無色ナルヲ良トス、樟腦臭アルハ粗品ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シテ試験管ニ入レ硫酸ニ「ヂフェニールアミン」ヲ溶解シタ

ルモノヲ加フルニ藍色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ。

●石炭酸〔劇〕

【外觀的検査】 長キ尖銳ノ結晶又ハ結晶ノ塊ニシテ無色ナルヲ條件ナリトス有色ノモノハ非ナリ、(注意)貯藏中著色スルヲ以テ密閉スベシ。

【化學的検査】 溫ヲ與ヘテ溶カシタルモノ一〇〇瓦ヲ試験管ニ取り一〇ノ水ヲ加フルニ澄明ニ溶解シ更ニ多量ニ加フレバ濁濁シ一〇〇〇瓦ニ到リテ澄明トナルベシ、然ラザルモノハ不適品ナリ、此試験ハ精密ニ水及石炭酸共ニ重量ニ秤量シテ行フベシ。

【貯藏法】 日本藥局方ニハ別段規定ナキモ褐色蠟ニ貯フベシ。

●防疫用石炭酸〔劇〕

【外觀的検査】 前ノ石炭酸ト同一ナルモ多少不純ナルヲ以テ僅カニ著色セシモノハ

差支ナキモノトス。

【化學的検査】 燃燒スルニ固性物ヲ僅カニ止ムルモノハ用ユルモ妨ゲナシ。

【貯藏法】 褐色蠟ニ貯フルヲ佳トス。

●枸橼酸

【外觀的検査】 無色透明稜柱狀ノ結晶ニシテ臭氣ナキヲ良トス。

【化學的検査】 約一〇ヲ試験管ニ入レ硫酸一〇〇ヲ加ヘ暫時熱スルニ褐色ヲ呈スルハ酒石酸混入ノ疑ヒアリテ不適品ナリ。

【貯藏法】 密栓シテ近傍ニ「アムモニア」水又ハ「アムモニア」茴香精等ヲ置クベカラズ。

●乳酸

【外觀的検査】 無色無臭ニシテ舍利別様液ナルヲ以テ條件トス。

日本藥局方藥品

【化學的検査】 少シク試験管ニ取りテ温ムルニ脂肪様ノ臭氣ヲ發スルモノハ不良品ナリ、又、石灰水ヲ多量ニ加フルニ沈澱ヲ生ズルモノハ不良品ナリ。

●ピクリン酸 [劇]

【外觀的検査】 純黄色光澤アル結晶ニシテ臭氣殆ンドナキヲ良トス。

【化學的検査】 少量ヲ石油「ベンチン」ニ溶解スルニ無色且ツ不溶解分ナキヲ良トス (注意) 販賣品ニ化學用等ト稱シテ不良品ヲ販賣スルモノアリ眼科ニハ特ニ注意ヲ要ス。

【貯藏法】 冷處ニ置クベシ、火氣ノ近傍ニ置クトキハ爆發ノ虞レアリ。

●サリチール酸

【外觀的検査】 無色、無臭、長針狀ノ結晶ニシテ紅色ヲ呈スルモノハ粗品ナリ。

【化學的検査】 一〇ヲ試験管ニ取り大約六・〇ノ硫酸ヲ加ヘ徐々ニ振ルベシ、褐色

又ハ暗色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ、黄色ヲ呈スルハ差支ナシ、又少量ヲ試験管ニ入レ酒精ニテ溶解シ其酒精分ヲ蒸發シタル残渣ニ著色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 光線ニハ變化ナケレドモ時日ヲ經過スルニ從ヒ變質スルヲ以テ古キモノハ用ヒザルヲ佳トス。

●タンニン酸

【外觀的検査】 帶黄色輕キ鱗片狀又ハ粉末ニシテ臭氣ナシ、著シク黄色又ハ褐色ヲ有シ臭氣アルモノハ不良品ナリトス。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り水ニ溶解スルニ澄明ニ溶解スルヲ佳トス。

【貯藏法】 日光ニヨツテ變質スルヲ以テ褐色罐ニ入レテ貯フベシ。

●酒石酸

【外觀的検査】 無色透明柱狀ノ結晶(結晶酒石酸)又ハ白色ノ粉末狀(粉末酒石酸)ニ

シテ何レモ無臭ナルヲ條件トス、硫酸様臭アルモノハ不良品ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ水ニ溶解シ硝酸「バリウム」溶液ヲ加フルニ白色ニ濁濁シ又ハ沈澱アルモノハ不良品ナリ、但シ僅カノ濁濁ハ止ムヲ得ザルベシ。

【貯藏法】 密栓シテ貯フベシ、引濕シタルモノハ用フベカラズ、亦溶液トシテ貯フベカラズ。

●無水ラノリン

【外觀的検査】 淡黄色軟稠ノ軟膏様體ヲナシ殆ンド臭氣ナキヲ佳トス、其少量ヲ手掌ニ取り摩擦スルニ僅カニ羊毛様ノ臭氣ヲ止ムルニ過ギザルヲ良トス。

【貯藏法】 膏藥壺ニ移シ冷處ニ置クベシ、罐器ノマ、長ク貯フルハ非ナリ、含水「ラノリン」ハ特ニ密閉シ置クベシ、表面漆様ノ膜ヲ生ズルモノハ貯法不良ナリ。

●豚脂

【外觀的検査】 純白色軟膏様ニシテ微ニ特異ノ臭氣アリ、其黄色ヲ呈シ不快ノ臭氣アルモノハ不良品ニシテ用ユベカラズ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り温メテ溶解スルニ澄明且ツ無色ナルヲ良トス、此際有色ノモノハ藥用ニ堪ヘズ、又藍色試験紙ヲ赤變スルモノハ腐敗ノ徵ナリ。

【貯藏法】 水分ニ注意スベシ、水分アルトキハ腐敗シ易シ故ニ密閉シテ貯フベシ。

●エーテル

【外觀的検査】 無色清澄ノ液ニシテ竄透性ノ香氣ヲ有ス。

【化學的検査】 赤、青試験紙何レモ變化セザルヲ良トス、少量ヲ濾紙ニ浸シ揮發シタル痕ニ臭氣アルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 褐色蠟ニ入レ冷處ニ貯フベシ、空氣及日光ニ逢フトキハ分解ス。

● アガリチン [劇]

【外觀的検査】 絹絲様光澤アル結晶ニシテ臭味共ニナキヲ條件トス。

【化學的検査】 所謂化學的検査法ヲ缺如スルモ、冷水ニ溶解シ、温湯ニ澄明ニ溶解セザルモノハ共ニ不良品ナリ。

● タンニン酸アルブミン(タンナルビン)

【外觀的検査】 類褐色ノ粉末ニシテ臭味共ニナク乾燥状態ニアルヲ良トス、濕メリタルモノハ用フベカラズ。

【化學的検査】 冷水及酒精ニ著シク溶解スルモノハ不正品ナリ。

● 明礬

【外觀的検査】 無色透明ノ結晶ナルヲ良トス、幾分不透明ノ觀アルモノハ差支ナケ

ンモ有色ノモノハ藥用品トナラズ、●粉末品ハ水ニ溶解スルヤ否ヤヲ檢スベシ、不溶解分アルモノハ粗品ナリ、●枯礬モ亦大約三十倍ノ水ニ殆ンド溶解スルヲ條件トス。

● ブロームアムモニウム

【外觀的検査】 白色結晶性粉末又ハ柱狀結晶ニシテ、其微黄色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り稀硫酸二三滴ヲ滴下シ白紙上ニ置キテ黄色ヲ呈スルヤ否ヤヲ檢スベシ、黄色ヲ呈スルモノハ用ユベカラズ。

【貯藏法】 密閉シテ濕氣ヲ避クベシ、黄色ニ變ジタルモノハ貯法不完全ノ證ニシテ且ツ絶對ニ用フベカラズ。

● 礆 砂(クロールアムモニウム)

【外觀的検査】 通常藥用ニ供スルモノハ白色結晶性ノ粉末狀ヲナシ臭氣ナシ、純白色ナラズ且ツ團塊ヲナスモノハ良シカラズ。

【化學的検査】 水ニ溶解ノ赤靑試験紙ヲ觸ル、モ變色セザルヲ良トス、又其水溶液ニ二三滴ノ鹽酸ヲ加ヘテ黄色血滲鹽溶液ヲ加フルニ赤色ヲ呈スル者ハ不良品ナリ。

● イヒチオール (スルフオイヒチオール酸アムモニウム)

【外觀的検査】 帶赤褐色舍利別様ノ液體ニシテ焦性燃土様ノ臭氣アリ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り苛性「カリ」液ヲ加ヘテ熱スルニ「アムモニア」ノ臭氣ヲ發スルヲ適品トス、(一)又少量ヲ「エーテル」及酒精ノ等分混和液ニ溶解セシメ全部溶解ス、不溶解分アルハ不良品ナリ、(二)少量ヲ取り熱スルニ炭ノ如クナリテ膨脹シ強ク熱スレバ燃化スベシ、固形物ヲ殘スハ良品ニアラズ。

● アンチピリン [劇]

【外觀的検査】 普通品ハ白色結晶性ノ粉末ニシテ臭氣ナキヲ條件トス。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ無色ニシテ試験紙ヲ變色セザルヲ良品トス、又其少量ヲ硫酸ニ溶解スルニ褐色又ハ黄色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 褐色罐ニ貯フルヲ適當トス。

● サリチール酸アンチピリン (サリピリン) [劇]

【外觀的検査】 純白色結晶性ノ粉末又ハ小板狀結晶ニシテ臭氣ナシ。

【化學的検査】 少量ヲ水ニ溶解シ「タンニン」酸溶液ヲ加ヘテ白色ノ沈澱物ヲ生ズルヲ條件トス、又其水溶液ニ過「クロール」鐵液ヲ一滴スルニ紫色ヲ呈スルヲ良トス。

【貯藏法】 褐色罐ニ入レ置クヲ適當トス。

● 石灰水

【外觀的検査】 無色澄明ノ液ニシテ白色ノ沈澱又ハ濁濁セルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 空氣ニ觸ル、トキハ上記ノ如キ變化ヲ起スヲ以テ密栓シテ貯フベシ
全ク其分解ヲ防グニハ次ノ製法ヲ以テ製シ用ニ臨テ傾瀉シ直チニ水ヲ全滿シテ空氣
ニ觸レシメザル様注意スベシ。

煨性石灰適宜ヲ少量ノ水ニテ崩潰セシメ之レニ大約石灰ノ五十倍量ノ水ヲ加ヘテ靜
置シ上澄液ヲ靜カニ傾瀉シ其残渣ニ最初ト同量ノ水ヲ加ヘヨク振盪シテ罈中へ溶レ
用ニ臨デ上液ヲ用ヒ水ヲ以テ前記ノ如ク全滿シ密栓シ置クヲ可トス。

●杏仁水 [劇]

【外觀的検査】 無色澄明又ハ殆ンド澄明ナルヲ良トス、溷濁セルモノハ非ナリ(前
藥局方品ハ溷濁セリト雖モ改正局方品ハ溷濁ノ原因ナシ)且ツ特異ノ香氣ノ著シキ
ヲ要ス。

【化學的検査】 青色試験紙ヲ殆ンド赤變セザルヲ良トス。

【貯藏法】 時日ヲ經ルニ從ヒ分解スルガ故褐色蟻ニ入レ密栓シテ貯フベシ。

●硝酸銀 [劇]

【外觀的検査】 無色透映ナル板狀結晶ニシテ暗色ヲナシタルモノハ分解ノ徵ナリ。

【化學的検査】 蒸餾水ニ溶解スルニ無色澄明ニシテ試験紙ヲ變色セザルヲ良トス然
レドモ青色試験紙ヲ僅カニ赤變スル程度ナレバ差支ナシ、眼科用ニハ努メテ赤變セ
ザルモノヲ用ユベシ。

【貯藏法】 光線ト塵埃ハ分解ヲ促スヲ以テ褐色蟻ニ容レ密栓シ置クベシ、尙木
栓ノ儘貯フルハ非ナリ硝子栓ヲ可トス。

●プロテイン銀(プロタルゴール)

【外觀的検査】 淡褐色(藥局方ハ淡黄色トアレドモ淡黄色ノモノハ得ラレザルベシ)
細微ノ粉末ニシテ乾燥状態ヲ呈スルヲ良トス、顆粒狀ヲナシ又ハ團塊セルモノハ不
良ナリ。

【化學的検査】 大約十倍ノ水ニ溶解シ之レニ食鹽、苛性「ソーダ」等ノ溶液ヲ加フルモ沈澱セザルヲ良トス。

【貯藏法】 光線ト濕氣ヲ禁ズ、褐色蠟ニ入レ密栓シ置クベシ。

● 硫酸アトロピン 「毒」

【外觀的検査】 白色結晶性ノ顆粒塊又ハ粉末狀ニシテ黄色彩アルモノハ不良ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解スルニ無色澄明ニシテ試験紙ヲ變色セザルヲ良トス、又大約〇・一瓦ヲ試験管ニ入レ水六・〇瓦ヲ加ヘテ溶解シテ液ヲ二分シ一分ニ苛性「ナトリウム」液ヲ如ヘ濁濁ヲ起スモノハ良品ナリ、又一分ニ「アムモニア」水ヲ加フルニ濁濁スルモノハ不良ナリ、即チ「アムモニア」水ニハ濁濁セザルヲ良トス。

【貯藏法】 濕氣ト空氣ニ觸ルレバ分解ス、故ニ密栓シテ貯フベシ。

● 次沒食子酸蒼鉛(デルマトール)

【外觀的検査】 無晶形黄色ノ粉末ニシテ臭氣ナキヲ條件トス。

【化學的検査】 少量ヲ水ニ振盪シテ(水ニ溶解セズ)其水ニ試験紙ヲ觸ル、モ殆ンド變色セザルヲ良トス。

● 次硝酸蒼鉛

【外觀的検査】 白色ノ重キ粉末狀ニシテ硝酸臭アルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ稀硫酸ニ溶解スルニ瓦斯ヲ發生スルモノハ不良ナリ。

【貯藏法】 濕氣ヲ避ケ近傍ニ「アムモニア」製劑ヲ置クベカラズ。

● 次サリチール酸蒼鉛

【外觀的検査】 白色又ハ微黄白色ノ粉末ニシテ臭氣味共ニナシ。

【化學的検査】 「デルマトール」ニ記シタル如ク水ニ振盪シテ青色試験ヲ致スモ直チニ赤變セザルヲ良トス。

【貯藏法】 褐色罐ニ貯フベシ。

●トリブローム石炭酸蒼鉛(キセロフォルム)

【外觀的検査】 黄色ノ粉末ニシテ無味、無臭ナルヲ條件トス。

【化學的検査】 水ニ振盪シタル液ハ試験紙ヲ變色セザルヲ良品トス。

●安息香酸ナトリウムカフェイン [劇]

【外觀的検査】 白色ノ粉末又ハ顆粒狀ノ塊ヲナシ臭氣ナシ、紅彩ヲ帶ブルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 倍量ノ水ニ澄明ニ溶解シ且ツ試験紙ヲ變化セザルヲ良トス。

●サリチール酸ナトリウムカフェイン [劇]

【外觀的検査】 白色ノ粉末又ハ顆粒塊ヲナシ臭氣ナシ、紅彩ヲ帶ブルモノハ不可ナ

リ。

【化學的検査】 大約五倍ノ水ニ澄明ニ溶解シ、赤色ヲ呈スルモノハ不良ナリ、又青色試験紙ヲ赤色ニ變ズルモ僅カナルヲ良トス、又少量ヲ硫酸ニ溶解スルモ瓦斯ヲ發生シ又ハ著色スルモノハ不良ナリ。

●カフェイン [劇]

【外觀的検査】 絹絲様光澤アル鍼狀ノ白色結晶ニシテ臭氣ナシ。

【化學的検査】 大約〇・一ヲ試験管ニ取り一〇〇ノ水ヲ加ヘテ振盪シ之ニ「アムモニア」水又ハ「ヨード」水溶液ヲ加フルニ染色スルモノハ不純物ヲ含ム故ニ用ユベカラズ。

【貯藏法】 風化性アルヲ以テ密栓シ置クベシ。

●ブローム樟腦 [劇]

【外觀的検査】 無色針狀ノ結晶ニシテ樟腦様ノ臭氣ヲ有ス、紅彩ヲ呈スルモノハ不可ナリ。

【化學的検査】 硫酸ヲ加ヘテ溶解スルニ暗色ヲ呈スルハ非ナリ、殆ンド無色ナルヲ良トス。

● 脛酸セリウム [劇]

【外觀的検査】 白色ノ粉末ニシテ無味、無臭ナルヲ條件トス、極ク僅微ノ紅彩アルモノハ差支ナケレドモ既ニ紅トシテ感ズル程度ノモノハ用ユベカラズ。

【化學的検査】 鹽酸又ハ稀硫酸ニ溶解スルニ泡沫ヲ起スモノハ非ナリ。

● エチール炭酸キニー子(オイヒニン)

【外觀的検査】 白色柔軟ノ針狀結晶ニシテ臭氣ナク殆ンド苦味ナシ。

【化學的検査】 水ニ潤ホシタル赤色試験紙ヲ觸ル、ニ青變スルヲ良トス、然ラザル

モノハ不可ナリ。

● 鹽酸キニー子

【外觀的検査】 白色光澤アル束針狀ノ結晶ニシテ褐色彩アルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ水ニ溶解シタルモノハ (一)無色ナルヲ良トス、(二)赤青何レノ試験紙ヲモ變化セザルヲ良トス、(三)稀硫酸ヲ加フルニ濁濁スルモノハ絶對ニ不可ナリ。

【貯藏法】 日光ニ感ジテ褐變スルニ由リ褐色罐ニ貯フベシ。

● 硫酸キニー子

【外觀的検査】 絹絲様白色輕緻ノ結晶ニシテ臭氣ナシ、曇色ヲ呈スルハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ (一)無色ニシテ試験紙ヲ變色セザルヲ良トス又結晶ノ儘乾燥シタル試験管ニ採リ之レニ一二滴ノ硫酸又ハ硝酸ヲ滴下シテ潤ホ

スニ褐色、赤色等ノ色ヲ呈スルモノハ不純品ニシテ不可ナリ。

【貯藏法】 日光ニ感ズルトキハ褐色ヲ呈スルニ由リ褐色罐ニ貯フベシ。

●抱水クロラール [劇]

【外觀的検査】 無色透明ニシテ特異ノ臭氣アル結晶體ナリ、乾燥状態ヲ呈セズ又紅色ヲ帶ビタルモノハ不可ナリ。

【化學的検査】 大約一〇ヲ酒精一〇〇ニ溶解シタルモノハ青色試験紙ヲ赤變スルモ僅カナルヲ可トス又其液ニ硝酸銀液ヲ加フルニ直チニ白色又ハ褐色ヲ呈スルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 日光及溫度ヲ禁ズ故ニ褐色罐ニ入レ冷處ニ置キ且ツ密栓スベシ。

●クロ、フォルム [劇]

【外觀的検査】 無色透明揮發シ易キ液體ニシテ特異ノ香氣アリ。

【化學的検査】 乾燥シタル試験管ニ適宜ヲ取り之レニ約半分ノ水ヲ加ヘテ強ク振盪スベシ、其水分ノ方ヘ青色試験紙ヲ觸ル、ニ赤變スルモノハ分解ノ徵ナリ故ニ用ユベカラズ。

【貯藏法】 光線ハ嚴禁ナリ故ニ褐色罐ニ入レ密栓シテ冷處ニ置クベシ。

●燐酸コデイン [劇]

【外觀的検査】 白色細微ノ結晶ニシテ臭氣ナシ。

【化學的検査】 結晶ノ二三片ヲ硫酸中ニ投ズルニ著色スルモノハ非ナリ、又此硫酸溶液ニ更ニ四五滴ノ過「クロール」鐵液ヲ加ヘ温ムルニ藍色又ハ紫色ヲ呈スルハ良品ナリ。

●コロヂウム

【外觀的検査】 無色稍、濁濁セル液體ニシテ膠塊様トナリタルモノハ非ナリ

【貯藏法】 火氣ヲ注意シ密栓シ置クベシ。

●ヂメチールアミドアンチピリン(ピラミドン) [劇]

【外觀的検査】 白色微細ノ結晶ニシテ其微黃色ヲ呈スルモノハ不可ナリ。

●含糖ヨード鐵

【外觀的検査】 帶黃色又ハ黃灰色ノ乾燥粉末ニシテ其濕氣アルモノハ不可ナリ、又褐色ヲ呈スルモノモ分解ノ微ナリ。

【貯藏法】 濕氣ヲ引キ易シ故ニ密栓シテ貯フベシ。

●乳酸鐵

【外觀的検査】 帶綠白色ノ塊片又ハ粉末ニシテ特異ノ臭氣アリ、其褐色ヲ呈スルハ變敗セルナリ故ニ用ユベカラズ。

●還元鐵

【外觀的検査】 細微ナル灰色ノ粉末ニシテ其褐色ヲ呈スルモノハ不良ナリ。

●グリセリン

【外觀的検査】 無色、無臭、舍利別様ノ液ニシテ甘味ヲ有ス。

【化學的検査】 蒸發皿ニ約五・〇瓦ヲ入レ熱シツ、其蒸氣ニ點火スベシ、良品ハ僅ニ黒キ斑點ヲ留ムルモ夥ク炭分ヲ殘スモノハ贋造品ナリ。

●炭酸グワヤコール

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末ニシテ殆ンド臭味ナキヲ可トス。

【化學的検査】 少量ヲ硫酸ニ溶解シ見ヨ褐色、黑色ヲ呈スルモノハ不純品ナリ。

●ヘキサメチーレンテトラミン(ウロトロピン)

【外觀的検査】

無色ノ結晶ニシテ臭氣ナク乾燥状態ニアルヲ條件トス。

【化學的検査】

少量ヲ硫酸ニ溶解スルニ褐色又ハ黑色ヲ呈スベカラズ。

●昇 汞 【毒】

【外觀的検査】

白色不透明或ハ半透明ノ結晶又ハ結晶塊ナリ、其黄彩ヲ帶ブルモノ又ハ粉末トスルニ黄色ヲ帶ブルモノハ不良品ナリ。

【化學的検査】

水、「アルコール」、「エーテル」ニ溶解スルニ透明ナルヲ可トス。

【貯藏法】

褐色罐ニ貯フルヲ良トス、然ラザレバ甘汞ニ變ズルノ恐レアリ。

●赤色ヨード汞(過ヨード汞) 【毒】

【外觀的検査】

赤色ノ粉末ニシテ臭氣ナシ、其黄赤色又ハ黄色ヲ呈スルモノハ不良

品ナリ。

【化學的検査】

少量ヲ酒精ニ溶解スルニ無色ニシテ且ツ不溶解物ヲ止メズ、又其液ハ青色試験紙ヲ變化セザルヲ可トス。

【貯藏法】

褐色罐ニ貯フベシ、日光ニヨリテ漸次黄變スベシ。

●甘 汞(カロメル) 【劇】

【外觀的検査】

帶黄白色ノ粉末ニシテ質重ク無味、無臭ニシテ十分乾燥状態ニ在ルヲ條件トス、著シク黄色ヲ呈シタルモノ等ハ非ナリ。

【化學的検査】

少量ヲ取り稀酒精ヲ加ヘテ振盪シ硝酸銀水ヲ加フルニ濁濁又ハ沈澱ヲ生ズルモノハ昇汞ニ變ジタル徴トス。

【貯藏法】

褐色罐ニ入レテ濕氣ナキ場所ニ貯フベシ。

●黄色ヨード汞 【劇】

【外觀的検査】 帶綠黄色ノ無味、無臭ノ粉末ナリ、既ニ純黄色ヲ呈スルモノハ分解ノ徵ナリ。

【化學的検査】 試験中ニ少量ヲ熱スルニ全ク揮散スルヲ良トス、残留物アルモノハ非ナリ。

【貯藏法】 頗ル變化シ易キヲ以テ絶對ニ日光ヲ禁ズ、黑色罐ニ藏シ暗所ニ置クヲ可トス。

●黄色酸化汞(黄降汞) [毒]

【外觀的検査】 黄色ノ重キ粉末ニシテ無味、無臭ナリ、褐色ヲ呈スルモノハ絶對ニ非ナリ、本品ハ頗ル變質シ易ク且ツ赤色酸化汞ニ代用スルコトヲ嚴禁ス蓋シ生理的作用一層猛烈ナレバナリ(質細微緻密ナルニ由ル)。

【貯藏法】 故ニ黑色罐ニ入レ暗所ニ置クベシ。

●赤色酸化汞(赤降汞) [毒]

【外觀的検査】 帶赤黄色ノ粉末ニシテ光輝ナク臭氣ナシ其黑色ヲ呈スルハ分解ノ徵ナリ。

【化學的検査】 大約〇・二瓦ヲ試験管(乾燥セル)中ニ熱スルニ殆ンド固性物ヲ止メザルヲ良トス然ラザルモノハ贋造品ナリ。

(注意) 鉛丹、煉瓦、「クローム」鹽等ノ粉末ヲ加ヘテ贋造スルモノアリ注意スベシ。

【貯藏法】 黑色罐ニ入レ貯フベシ。

●白降汞 [劇]

【外觀的検査】 純白色無晶形ノ粉末ニシテ臭氣ナシ、色彩アルモノハ不純ノ證ナリ。

【化學的検査】 温メタル醋酸ニ溶解スルニ不溶分アルモノモ非ナリ。

(注意) 白堊、硫酸鉛等ヲ以テ屢々贋造セラルニ由リ注意スベシ。

【貯藏法】 濕氣ト光線トニ分解ス、褐色礫ニ入レ密栓シ置クベシ。

● サリチール酸汞(楊汞) 【毒】

【外觀的検査】 白色無晶形ノ粉末ニシテ無味、無臭ナリ。

【化學的検査】 水ニ混和シテ振盪シ過「クロール」鐵液ヲ加フレバ紫色ヲ呈スベシ、然ラザルモノハ他品ナリ、次ニ大約〇・二瓦ヲ苛性「ナトロン」液ニ溶解スルニ無色透明ニ溶解スベシ否ラザルモノハ不純品ナリ。

【貯藏法】 褐色礫ニ入レ貯フルヲ良トス。

● ヨードフォルム 【劇】

【外觀的検査】 光澤アル黄色細少ノ葉狀結晶或ハ結晶性粉末ニシテ特異ノ臭氣ト脂肪様ノ觸覺トヲ有ス、其褐色又ハ赤色ヲ呈スルモノハ「ヨード」析出ノ徵ニシテ分解シタルモノナリ、且ツ乾燥狀態ナルヲ要ス濕潤セルハ非ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ水ニ振盪スルニ其液ハ黄色ヲ呈スベカラズ。

(注意)「ピクリン」酸ヲ以テ故意ニ贋造スルモノアリ注意スベシ。

【貯藏法】 日光及空氣ニ觸レテ褐變ス故ニ褐色礫ニ入レ貯フベシ。

● ヨード 【劇】

【外觀的検査】 灰黑色小板狀又ハ乾燥結晶ニシテ光輝アリ特異ノ臭氣ヲ放ツ、其蒸氣ハ紫色ヲ呈ス(試験管中ニ熱スベシ)。

【化學的検査】 乾燥セル試験管中ニ熱スルニハ全部揮散スルヲ要ス、殘留物アルハ不純ノ徵ナリ。

【貯藏法】 十分密栓シ置クベシ、常溫度ニ於テ揮發スベシ。

● 苛性カリ 【劇】

【外觀的検査】 白色乾燥ノ棒狀ニシテ其粉様ノ表面ヲナシ又ハ濕潤セルモノハ非ナ

リ、亦赤色或ハ綠色ヲ呈スルモノハ藥用ニ堪エズ。

【化學的検査】

●重酒石酸カリウム

【外觀的検査】 白色堅硬ノ細微ナル結晶ニシテ冷水ニハ稍々溶ケ難ク臭氣ナシ其曇赤色又ハ汚白色ヲナスモノハ粗製品ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管中ニ燃燒スレバ砂糖ヲ燒ク如キ臭氣ヲ放ツベシ、然ラザルモノハ贋造品ナリ。

●ブロームカリウム

【外觀的検査】 白色骰子形ノ結晶ニシテ其類黃色ヲ呈スルモノ又ハ濕氣ヲ帶ビタル如キハ非ナリ。

【化學的検査】 粉末トナシ之レニ稀硫酸一二滴ヲ和スルニ直チニ黃色ヲ呈スルモノ

ハ有害ナル「ブローム」酸鹽混有ノ微ナリ、又水ヲ以テ濕シタル赤色試験紙ニ結晶片ヲ置クニ藍色ヲ呈スルモノハ非ナリ、但シ僅微ナレバ妨ゲナシ。

●クロール酸カリウム [劇]

【外觀的検査】 無色板狀又ハ葉狀ノ結晶ニシテ水ニ溶ケ易シ。

本藥品ハ近時頗ル純良ナル精製品販賣セラル、ヲ以テ横濱鳥居印又ハ三羽鳥印等ヲ使用セバ安全ナラン。

●ヨードカリウム [劇]

【外觀的検査】 白色骰子形ノ結晶ニシテ「ブロームカリウム」ニ類スルモ稍々不透明ナリ、十分乾燥狀態ナルヲ要ス其濕潤セルモノハ故意ニ他物ヲ混入セルカ或ハ貯藏法不完全ナル爲メニシテ分解ヲ促進ス、亦其黃色ヲ呈スルモノハ分解ノ徵ナリ。

【化學的検査】 水ニテ濕ホシタル赤色試験紙上ニ結晶片ヲ置クモ藍變スベカラズ。

〔注意〕從前「ブロームカリウム」ヲ以テ屢々、贋造又ハ部分混入ヲナセシコトアルモ今ハ全ク其跡ヲ杜絶セルモノ、如シ。

本品ノ水溶液ヲ製スルニハ〔藥局等ニ於ケル豫製液〕必ズ其蒸餾水ヲ一回煮沸シテ炭酸ヲ除去シタル後溶解スベシ、否ラザレバ容易ク分解シテ溶液黃色ヲ呈スベシ、且ツ多量ニ製スベカラズ。

〔貯藏法〕空氣及水分、光線ハ分解ヲ導クニ依リ褐色罐ニ裝シ密栓シ置クベシ。

●硝酸カリウム

〔外觀的検査〕白色乾燥結晶性粉末ニシテ臭氣ナシ、汚色ヲ呈セザル限り多クハ純良ナリ。

〔化學的検査〕少量ヲ水ニ溶解シテ試験紙ヲ以テ反應ヲ試ムベシ「アルカリ」性又ハ酸性ヲ呈スルモノハ不純品ナリ、又少量ヲ硫酸ニ溶解スルニ無色ナルベシ著色スルモノハ粗製品ナリ。

●過マンガン酸カリウム

〔外觀的検査〕殆ンド黑色金屬様光澤ヲ有シ幾分紫色彩ヲ呈スル結晶ニシテ水ニハ深藍紅色ヲ呈シテ溶解ス、其褐色彩ヲ呈スルモノハ非ナリ、且ツ十分ニ乾燥状態ナルヲ條件トス。

〔化學的検査〕水ニハ全ク溶解シ不溶解分ヲ止ムルモノハ非ナリ。

〔貯藏法〕日光ハ容易ク分解ヲ起ス故ニ黑色罐ニ裝シ貯フベシ。

●硫化カリウム

〔外觀的検査〕帶黃褐色ニシテ漸次帶綠黃色ニ變ジ特異ノ硫化水素臭ヲ放ツ十分乾燥状態ナルベシ、其既ニ濕潤若クハ潮解セルモノハ非ナリ。

〔化學的検査〕水ニハ殆ンド全溶スルヲ良トス、且ツ其水溶液ハ「アルカリ」性ナルヲ條件トス。

【貯藏法】 大氣ハ頗ル變化ヲ與フ、故ニ十分密栓シテ用ユベシ。

●クレオソート 【劇】

【外觀的検査】 無色又ハ微ニ黄色ノ透明油狀ノ液ニシテ光線ヲ強ク屈折ス特異ノ香氣アリ、其著シク帶褐赤色ヲ呈スルモノハ時日ヲ經タル徵ナリ。

【化學的検査】 乾燥セル試験管ヲ取り同等ノ高サニ二線ヲ引キ第一線迄「クレオソート」ヲ容レ次ノ一線迄「コロヂウム」ヲ容レ混和スベシ此際膠様物質ヲ出スベカラズ、即チ石炭酸混有ノ徵ニシテ不純品ナリ。

【貯藏法】 日光ニ逢フトキハ著色シ且著シク變質ス故ニ褐色蠟ニ貯フベシ。

●炭酸クレオソート

【外觀的検査】 濃厚透明ノ無色又ハ類黄色ノ液ニシテ殆ンド臭氣ナシ、微ニ「クレオソート」臭ヲ放ツモ著明ナラザルヲ良トス。

(注意)本品ハ屢々結晶ヲ析出スルコトアルヲ以テ用時熔融スベシ。

●ラクチールフェチヂン(ラクトフェニン)

【外觀的検査】 無色細微ノ結晶ニシテ水ニ溶ケ難ク臭氣ナク苦味アリ。

【化學的検査】 少量ヲ硫酸ニ溶解スルニ無色ナルベシ。

●醋酸アムモニウム液(ミンデレル精)

【外觀的検査】 無色透明揮發性ノ液ニシテ殆ンド臭氣ナシ、時日ヲ經タルモノハ廢棄スベシ、且ツ黄色ヲ呈スルモノモ亦然リ。

【化學的検査】 試験紙ヲ以テ反應ヲ試ムベシ、中性ナルヲ理想トスレドモ僅カニ酸性ノモノハ妨ゲナシ其「アルカリ」性ヲ呈スルモノハ全然非ナリ。

【貯藏法】 「アムモニア」放出ノ虞アリ宜敷密栓シテ貯フベシ。

●クレゾール石鹼液(リゾール)

【外觀的検査】 黄褐色澄明ノ液ニシテ通常暗褐色ヲ呈スルモノ多シ特異ノ石炭酸様香氣アリ、時日ヲ經ルニ從ヒ且ツ日光ニ逢フトキハ暗色ニ變化ス。

●醋酸カリウム液

【外觀的検査】 無色澄明ノ液ニシテ殆ンド臭氣ナシ。

【化學的検査】 試験管中ニ熱スルモ焦ゲ臭キ香氣ヲ放タズ、且ツ純酒精ノ大約四倍ニ澄明ニ混和スベシ、且ツ試験紙ニ「アルカリ」性又ハ強ク酸性ヲ呈スベカラズ。

【貯藏法】 黴菌ヲ生ジ易ク且變質ス密栓シテ貯フベシ。

●亞砒酸カリウム液(ホーレル水) 「毒」

【外觀的検査】 無色透明ノ「ラヘンデル」油ノ香氣ヲ有スル液ニシテ、其黄色ヲ呈ス

ルモノハ非ナリ、且ツ時日ヲ經タルモノハ使用セザルヲ可トス。

【化學的検査】 大約五瓦ヲ試験管ニ取り鹽酸一五乃至二〇滴ヲ加フルニ黄色ヲ呈スルモノハ不良ナリ。

(注意)絮狀ノ浮游物ヲ生ジタルトキハ濾過シテ除去スベシ。

●炭酸リチウム

【外觀的検査】 白色結晶様ノ粉末ニシテ「アルカリ」性味ヲ有ス。

【化學的検査】 冷水ニ溶解スル比例ニ注意スベシ、即チ大約八十倍量ノ水ニ溶解スルヲ要ス夫レ以下ノ水ニテ溶解スルモノハ不良ナリ。

●煨製マグネシア

【外觀的検査】 白色無晶形ノ粉末ニシテ其質輕ク臭味ナシ、水ニハ殆ンド溶解セズ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り醋酸ヲ注グニ瓦斯ヲ發散スベカラズ、且其際無

色ニ溶解スルヲ要ス、瓦斯ヲ發生シ著色スルモノハ變質又ハ不純品ナリ。

【貯藏法】 大氣殊ニ濕氣ヲ存在スルトキハ容易ク炭酸「マグ子シア」ニ變化ス十分密栓シテ貯フベシ。

●炭酸マグ子シウム

【外觀的検査】 白色鬆粗ノ輕キ物體ニシテ、十分純白色ニシテ輕キ程良品ナリトス。

【化學的検査】 稀鹽酸ニ無色ニ溶解スルヲ條件トス黃色ヲ呈スルモノ非ナリ。

硫酸マグ子シウム（瀉利鹽）

【外觀的検査】 無色稜柱狀ノ小結晶ニシテ特異ノ苦味ヲ有ス、其風化セルモノハ非ナリ、近時本品ハ理想的ノモノ製出セラル、ニ至レリ一宮瀉利鹽ノ如キ殊ニ然ラン。

【化學的検査】 水溶液ハ試験紙ヲ變化セザルヲ良トス。

（注意）硫酸亞鉛ト外形頗ル近似ス宜敷混同セザル様注意スベシ。

●薄荷腦

【外觀的検査】 無色針狀ノ結晶ニシテ特異ノ佳香ト味ヲ有シ十分乾燥セルヲ條件トス、其濕潤シテ類黃色ヲ呈スルモノ等ハ精製不十分ナリ、且紙間ニ壓スルニ濕氣ヲ與フルモノハ不可ナリ。

（注意）瀉利鹽ヲ以テ贋造スルコトアリ注意スベシ。

●メチールスルフォナール（トリオナール）〔劇〕

【外觀的検査】 無色葉狀ノ光輝アル結晶ニシテ水ニ溶ケ難ク臭氣ナシ。

【化學的検査】 大約五〇倍量ノ沸湯ニ溶解シタルモノハ臭氣ヲ放タザルヲ條件トス。

●鹽酸ヂアセチールモルヒチ（鹽酸ヘロイン）〔劇〕

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末ニシテ微ニ苦味ヲ有シ臭氣ナシ、其著シク醋酸臭ヲ放ツコトアリ不良品ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解セシモノハ試験紙ヲ變化スベカラズ、又少量ヲ試験管ニ取り硫酸ヲ加フルモ著色スベカラズ、又硝酸ニ溶解スルニ赤色ヲ呈スルモノハ不純品ナリ。

【貯藏法】 日光ニヨリテ變化シ易シ、褐色罐ニ貯フベシ。

●鹽酸モルヒ子 【毒】

【外觀的検査】 白色光澤アル針狀結晶又ハ集合シ、顆粒狀ヲナス、其黄色彩ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解スルニ無色ノ液ヲナスヲ要ス、又硫酸ニ溶解スルニ黑色又ハ赤色ヲ呈スルモノハ不純品ナリ、但シ微ニ紅色ヲ呈スルモノハ妨ゲナシ。
(注意) 砂糖ヲ混合スルコトアリ注意スベシ。

本品ノ注射液ヲ製スル際ニハ豫メ殺菌水ヲ作り之ヲ冷却シテ「モルヒ子」ヲ溶解スベシ、然ラズシテ溶液ヲ煮沸スルトキハ分解シテ溶液黄色トナリ嘔吐其他ノ副作用ヲ呈スベシ。

●ナフトール(ベタナフトール)

【外觀的検査】 白色結晶性粉末又ハ小葉狀結晶ニシテ光輝アリ、水ニ溶ケ難ク石炭酸様臭氣アリ、其褐色ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 大約五〇倍量ノ「アムモニア」水ニ溶解スルニ殘留物ナク且ツ著シク褐色ヲ呈スベカラズ、然ラザルモノハ精製不良又ハ他物混入ノ疑アリ。

【貯藏法】 日光ニ觸レテ褐變ス故ニ褐色罐ニ貯フベシ。

●安息香酸ナトリウム

【外觀的検査】 純白色無晶形又ハ結晶性粉末ニシテ水ニ溶解シ臭氣ナシ、其純白色

ナラザルモノ又ハ風化セシモノハ非ナリ。

【化學的検査】 硫酸ニ溶解スルニ著色スベカラズ。

【貯藏法】 空氣ニ觸レテ風化ス故ニ密栓シテ貯フモノトス。

●重碳酸ナトリウム

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末又ハ小板狀結晶ノ團塊(結晶重曹)ヲナシ臭氣ナク

「アルカリ」性緩和ノ味ヲ有ス、其味ノ峻烈ナルモノ等ハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シ苛性「ナトロン」液ヲ加ヘテ熱スルニ「アムモニア」臭ヲ放ツベカラズ。

【貯藏法】 空氣ニ觸ルレバ變化ス故ニ必ず罐中ニ密栓シテ貯フベシ。

●ブロームナトリウム

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末ニシテ濕氣ヲ引キ易シ、其濕潤セルモノ又ハ黃色

ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 乾燥セル試験管ニ少量ヲ取り稀硫酸一二滴ヲ加フルニ黃色ヲ呈スルモノハ非ナリ(「ブロームカリウム」ノ條參照)又赤色試験紙ヲ濕ホシタルモノヲ藍變スベカラズ。

【貯藏法】 濕氣ヲ引キ易シ故ニ密栓シテ貯フベシ。

●ヨードナトリウム

【外觀的検査】 乾燥セル白色結晶性粉末ニシテ濕氣ヲ引キ易シ、其濕氣ヲ帶ブルモノ又ハ黃色ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 濕潤シタル赤色試験紙ヲ藍變スベカラズ、他ハ「ヨードカリウム」ノ條ト同ジ參照スベシ。

【貯藏法】 濕氣ヲ引キ易シ密栓シテ貯フベシ。

● サリチール酸ナトリウム

【外觀的検査】 白色鱗片狀ノ小結晶又ハ結晶性粉末ニシテ水ニ溶ケ易ク其赤色ヲ帶ブルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ無色ニシテ且ツ弱ク藍色試験紙ヲ赤變スルノ程度ナルベシ、但シ溶液ノ微ニ赤色ヲ有スル位ハ妨ゲナシ、又硫酸ニ溶解スルニ瓦斯ヲ發生シ或ハ黑色ヲ呈スルモノハ不純品ナリ。

【貯藏法】 空氣及日光ニ逢ヘバ赤色ニ變ズ故ニ褐色罎ニ入レ貯フベシ、且ツ近傍ニ「アムモニア」瓦斯ノ發生セザル様注意スベシ。

● 苛性ナトロン

〔劇〕

【外觀的検査】 白色結晶性ヲナセル棒狀ニシテ潮解シ易シ其濕潤セルモノ、又ハ粉層ヲ被ムルモノ、又ハ著色ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水溶液ニ酒石酸ヲ加フルモ沈澱ヲ生ゼザルベシ、然ラザルモノハ他物ノ混入セシナリ。

【貯藏法】 潮解シ易シ故ニ密栓シ置クベシ。

● カ、オ脂

【外觀的検査】 黄色ヲ帶ビタル白色堅硬ノ脂肪ニシテ固有ノ緩和ナル臭氣ト味トヲ有ス、其敗油様ノ臭氣ヲ放ツモノハ腐敗ノ徵ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ試験管ニ取り大約倍量ノ「エーテル」ニ溶解シナルベク寒冷ナル場所ニ一日間放置スベシ、其際液濁濁シ又ハ不透明ノモノハ贋造品ナリ。
(注意) 白蠟、牛蠟等ヲ以テ贋造又ハ混入ス注意スベシ。

● 肝油

【外觀的検査】 淡黄色澄明魚様臭アル液體ニシテ其色ナルベク淡色且ツ不快敗油様

ノ臭氣ナキヲ條件トス。

【化學的検査】 藍色試験紙ヲ酒精ニ濕ホシ之レヲ肝油ニ觸ル、ニ著シク赤變スベカラズ、劣等不良品ナリ。

【貯藏法】 空氣ニ觸レテ變敗シ易シ密栓シ冷處ニ置クベシ。

●薄荷油

【外觀的検査】 無色又ハ淡黄色ノ澄明ナル液ニシテ特異ノ香氣ヲ有ス、其香減退シ又ハ「テレピン」油様ノ香氣ヲ放ツハ非ナリ。

【注意】石油、樟腦油又ハ脂肪油等ヲ以テ贋造スルコトアリ。

●オレーフ油

【外觀的検査】 淡類綠色又ハ黄色ノ液ニシテ特異緩和ノ香氣アリ。

【注意】胡麻油、綿實油、落花生油、芥子脂肪油等ヲ以テ贋造ス。

●蓖麻子油

【外觀的検査】 無色又ハ類黄色澄明ノ濃厚溶液ニシテ特異ノ臭氣アリ、其液面周邊ニ藍色彩ヲ呈スルモノアリ注意スベシ。

【注意】類似ノ低廉ナル脂肪油ヲ以テ贋造スルコトアリ注意スベシ。

●白檀油

【外觀的検査】 淡類黄色又ハ黄色濃厚ノ澄明溶液ニシテ佳快ノ香氣ヲ有ス。

【注意】「ツエーデル」油、「コッバイバルサム」油等ヲ以テ贋造又ハ加工スルニ由リ注意スベシ。

【化學的検査】 大約五倍ノ稀酒精ニ溶解スベシ、然ラザルモノハ上記其他ノ贋造品又ハ混入品ナリトス。

【貯藏法】 日光ニ觸ルレバ變化ス褐色罐ニ貯フベシ。

●流動バラフヒン

【外觀的検査】 無色澄明無臭ノ油液ニシテ、其液面周邊ニ藍色彩ヲ現スベカラズ。

●含糖ペブシン

【外觀的検査】 殆ンド白色細微ノ粉末ニシテ一種ノ不快ナラザル特異ノ臭氣ヲ有シ多少引濕性ナリ、其著シク引濕シ又ハ膠様、「アムモニア」様等ノ臭氣アルモノハ劣等品若クハ變質セシモノナリ。

【貯藏法】 引濕スレバ消化力ヲ減退シ變敗ス故ニ罐口ヲ清潔ニナシ密栓シ置クベシ。

●フェナセチン [劇]

【外觀的検査】 光澤アル白色結晶又ハ結晶性粉末ニシテ臭味共ニナシ、其類赤色ヲ

呈シ又ハ異味アルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ硫酸ニ溶解スルニ著色スベカラズ。

●タンニン酸フェニールヂヒドロヒナツォリン(タンニン酸オレキシン)

【外觀的検査】 白色又ハ帶黄白色ノ粉末ニシテ臭氣ナク殆ンド味ナシ、其褐色ヲ呈

シ異味アルモノハ非ナリ。

【貯藏法】 濕氣ニ注意シ密栓シテ貯フベシ。

●サリチール酸フェニール(ザロール)

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末ニシテ弱キ香味ヲ有シ殆ンド水ニ溶解セズ、其著シク冬綠油(ウヰンタアグリユン油)ノ臭氣ヲ有スルモノハ不純品ナリ。

【化學的検査】 水ニテ濕ホシタル赤色試験紙ヲ藍變スルモノハ不純品ナリ。

●サリチール酸フヒソスチグミン(サリチール酸エゼリン)〔毒〕

【外觀的検査】 白色又ハ微黄色ノ針狀結晶ニシテ光澤アリ、其乾燥セルヲ條件トス。
【貯藏法】 日光ニ逢ヒテ變質ス故ニ褐色罐ニ裝スベシ。

●硫酸フィソスチグミン(硫酸エゼリン)〔毒〕

【外觀的検査】 白色或ハ微黄色ノ粉末ニシテ結晶性ナリ潮解性ヲ有ス、結晶形ノモノト粉末ノモノト二種アレドモ粉末ノモノ遙ニ變質シ難シ、其既ニ潮解セルモノハ非ナリ。

【貯藏法】 空氣及日光ニ逢ヒテ變質ス褐色罐ニ入レ密栓シ置クベシ。

●鹽酸ピロカルピン 〔毒〕

【外觀的検査】 白色ノ結晶ニシテ潮解シ易シ、其既ニ潮解セルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 硫酸ニ溶解スルニ褐色又ハ黑色ヲ呈スルモノハ不純品ナリ。

【貯藏法】 潮解シ易キガ故ニ密栓シテ貯フベシ。

●醋酸鉛(鉛糖) 〔劇〕

【外觀的検査】 無色透映ノ結晶又ハ白色ノ結晶性塊ニシテ醋酸臭アリ、其著シク風化セルモノハ不可ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ僅カニ濁濁シ二三滴ノ醋酸ニ由テ直チニ澄明トナルヲ條件トス、否ラザルモノハ變質ノ徵ナリ。

【貯藏法】 空氣中ヨリ炭酸ヲ吸收ス、密栓シテ置クベシ。

●レゾルチン

【外觀的検査】 無色又ハ僅微ノ赤色ヲ帶ブル結晶ニシテ特異ノ臭氣アリ、其著シク

赤色ヲ呈スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解シタルモノハ無色ニシテ微ニ酸性ヲ呈シ熱スルモ石炭酸ノ臭氣ヲ放ツベカラズ。

【貯藏法】 日光及塵埃等ニヨリテ變色變質ス故ニ褐色罐ニ入レ置クベシ。

● 乳 糖

【外觀的検査】 純白色ノ結晶塊又ハ粉末ニシテ臭氣ナシ、其純白色ナラズ異臭アルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水溶液ハ無色澄明ニシテ試験紙ヲ變色セズ殊ニ青色試験紙ヲ藍變スルモノハ變敗ノ徵ナリ。

● サントニン [劇]

【外觀的検査】 無色小板狀ノ光澤アル結晶ニシテ其著シク黃色ヲ呈スルモノハ非ナリ。

リ。

【貯藏法】 日光ニ觸レテ黃變ス故ニ褐色罐ニ入レ置クベシ。

● 藥用石鹼(石鹼末)

【外觀的検査】 純白色ニシテ殆ンド臭氣ナク、其引濕性著明ニシテ腐敗性ノ臭氣ヲ有スルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 酒精ニ溶解スルニ殆ンド澄明ニ溶解スルヲ要ス。

● 硫酸スバルテイン [劇]

【外觀的検査】 白色稜柱狀結晶又ハ顆粒狀ノ粉末ニシテ臭氣ナシ、其著シク引濕シ又ハ著色セルモノハ非ナリ。

● 酒 精

【外觀的検査】 無色澄明ノ液ニシテ特異爽快ノ香氣ヲ有ス、其少量ヲ手掌上ニ滴下シ摩擦シテ蒸散セシムルニ異臭ヲ有セザルヲ良トス。

● 亞硝酸エチール精(甘硝石精)

【外觀的検査】 無色又ハ微黃色ノ澄明溶液ニシテ「エーテル」様佳快ノ香氣アリ、本品ハ大氣ニ觸レテ變質スルヲ以テ注意スベシ、其香氣減退セルモノ等ハ非ナリ。

【貯藏法】 褐色罐ニ入レ密栓シテ貯フベシ。

● スルフォナール [劇]

【外觀的検査】 無色稜柱狀ノ結晶又ハ結晶性粉末ニシテ臭氣殆ンドナシ、其無色ナラズ味臭アルモノハ非ナリ。

● アセチールタンニン(タンニージェン)

【外觀的検査】 黃白色又ハ類白色ノ粉末ニシテ臭味ナシ、其僅ニ醋酸臭アルハ止ムヲ得ザルベケンモ著シク酸臭アルモノハ非ナリ。

【貯藏法】 空氣ニ觸レテ變質ス密栓シテ貯フベシ。

● 抱水テルピン

【外觀的検査】 無色稜柱狀ノ結晶ニシテ殆ンド臭味ナシ、其十分無色ナルヲ要ス、且ツ「テレピンチーナ」息氣ヲ有スルモノハ不良品ナリ。

【貯藏法】 褐色罐ニ裝シ貯フベシ。

● サリチール酸ナトリウムテオブロミン(ヂウレチン) [劇]

【外觀的検査】 白色無臭ノ乾燥粉末ニシテ、其黃色ヲ呈スルモノ又ハ引濕セルモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ澄明ニ全溶スベシ然ラザルモノハ分解ノ徵ナリ。
(注意)本品ハ「カフエイン」ヲ以テ贋造セラル注意スベシ。

【貯藏法】 空氣ニ觸ルレバ炭酸ノ爲メ分解ス密栓スベシ。

●チモール

【外觀的検査】 無色透映ノ巨大ナル結晶ニシテ特異ノ香氣アリ、其濕潤ノ狀態ヲナシ礮壁ニ接著シ又ハ著色スルモノハ不純品ナリ。

●ワゼリン

【外觀的検査】 白色又ハ類黃色ノ半透明軟膏樣ノ物質ニシテ、其石油樣臭氣ヲ有シ、結晶性ヲ現ハサザルヲ要ス。

●クロール亞鉛 [劇]

【外觀的検査】 白色結晶性ノ粉末又ハ棒狀ヲナシ潮解シ易シ、其潮解セルモノ又ハ紅色ヲ帶アルモノ等ハ非ナリ。

【化學的検査】 其水ニ溶解シタルモノハ澄明ニシテ無色ナルベシ、若シ濁濁スルモ僅カナルベシ、其黃色ヲ呈シ著シク濁濁スルモノハ非ナリ。

【貯藏法】 引濕性强シ十分密封シ置クベシ。

●スルフォ石炭酸亞鉛 [劇]

【外觀的検査】 無色稜柱狀ノ小結晶ニシテ無臭ナリ風化シ易シ、其類赤色ヲ有シ著シク風化セシモノハ非ナリ。

【化學的検査】 大約五倍ノ酒精ニ澄明ニ溶解スベシ。

●硫酸亞鉛 [劇]

【外觀的検査】 無色透映稜柱狀ノ結晶ニシテ風化シ易シ、其有色ノモノハ非ナリ。

【化學的検査】 水ニ溶解スルニ無色透明ナルベシ。

● 纈草酸亞鉛 [劇]

【外觀的検査】 眞珠様光澤アル白色板狀結晶又ハ粉末ニシテ纈草酸ノ臭氣アリ、其十分無色ナルヲ要ス。

【化學的検査】 「アムモニア」水ニ全溶スベシ、然ラザルモノハ不純品ナリ。

新藥類ノ部

● アリピン (ペンツガイル、四メチール、ヂアミノ、エチール、イソプロピールアルコホール、モノクロールヒドレート)

【外觀的検査】 無色ノ結晶ニシテ水ニ溶ケ易シ、氣中ニ變化セズ、其有色ヲ呈スルモノ又ハ引濕セルモノハ非ナリ。

【實性反應】 本品ノ〇・二瓦ヲ取り硫酸二立方仙迷及二三滴ノ酒精ヲ加ヘ二三分間約一〇〇度ニ溫浸シ注意シテ五立方仙迷ノ水ヲ混和スルトキハ安息香酸「エチール、エステル」ノ佳快ノ香氣ヲ發ス且冷後多量ノ結晶ヲ析出スベシ、此結晶ハ酒精ヲ加フレバ溶解ス。

又一%ノ本品水溶液ニ昇汞或ハ「ヨードカリウム」溶液ヲ加フレバ白色ノ沈澱ヲ生ズ。

又以上ノ水溶液ニ「ピクリン」酸溶液ヲ加フレバ枸櫞黃色ノ沈澱ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一)本品ノ水溶液一立方仙迷ヲ取り新製セル重炭酸「ナトリウム」ノ飽和溶液五立方仙迷ヲ加フルニ變化スベカラズ、(二)又其水溶液ノ五立方仙迷ヲ取り「クローム」酸液ノ數滴ヲ和スルニ僅ニ沈澱ヲ生ズベシ、此際重「クローム」酸「カリウム」ヲ用ユレバ黃色結晶性ノ沈澱ヲ生ズベシ、之等ノ沈澱ハ鹽酸ヲ加フレバ消失ス、(三)又本品ノ硝酸酸性溶液ハ硝酸銀ニヨリテ白色ノ沈澱ヲ生ズベシ。

【貯法・應用】 褐色罐ニ貯フベシ、「コカイン」ニ代用ス局所麻醉作用ヲ有シ毒性及副作用少ナシト云フ、一—二—三%溶液ヲ用フ。

●ヨチオン(ヂヨード、ヒドロオキシ、プロパオン)

【外觀的検査】 無色澄明濃厚ノ液體ナリ。

【實性反應】 本品ノ五滴ヲ取り「カリ」鹼液五立方仙迷ヲ和シ湯浴上ニ溫メ、冷後同容量ノ水ヲ加ヘテ稀釋シ、鹽酸酸性トナシ之レニ「クロール」水ヲ加ヘ次ニ「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ振盪スレバ深紫色ヲ呈ス。

又本品ヲ試験管中ニ熱スルニ「ヨード」蒸氣ヲ發生ス。

【化學的検査】 (一)本品ノ一分ニ二分ノ「オレーフ」油ヲ和スルニ澄明ニ混和スベシ(二)本品ノ二立方仙迷ニ一〇立方仙迷ノ水ヲ和シ振盪シテ濾過シテ得タル液ハ透明ニシテ中性ナルベシ(三)(二)ノ濾液五立方仙迷ヲ取り亞硝酸「ナトリウム」、稀硫酸及「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ振盪シ放置スレバ只僅ニ紫色ヲ呈スベシ、(四)本品〇・三瓦ヲ白金板上ニ熾灼スルニ秤定シ得ベキ殘渣ヲ止ムベカラズ。

【應 用】 「ヨード」劑ヲ使用スベキ場合ニ塗布劑、軟膏等トナシテ用ユ。

●メソターオン(サリチール酸メトオキシール、メチール、エステル)

【外觀的検査】 「オレーフ」油樣液體ニシテ透明ナリ。

【實性反應】 本品ノ五滴ヲ「ナトロン」鹼液ノ三立方仙迷ニ和スレバ白色ノ沈澱ヲ生ズ、此沈澱ヲ熱スレバ再ビ溶解ス、之レニ「レゾルチン」ノ一片ヲ加フレバ深赤色ヲ呈ス、濃厚硫酸へ本品ノ一二滴ヲ加フルトキハ亦上記ノ反應ヲ呈ス。

【化學的検査】 (一)同容量ノ「オレーフ」油ニ和スルニ澄明ニ混和スベシ、(二)本品ノ一立方仙迷ニ五〇立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ振盪シ濾過シテ得タル液ハ過「クロール」鐵ニヨツテ深紫色ヲ呈スベシ、(三)(二)ノ濾液ニ硝酸「バリウム」液ヲ加フルモ變化セズ、(四)又其濾液ニ硝酸銀液ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過グベカラズ、(五)本品ノ〇・三瓦ヲ白金板上ニ熱スルニ秤量シ得ベキ残渣ヲ留ムベカラズ

【應 用】 「オレーフ」油、「ワセリン」等ト和シ痲質斯ニ塗布劑トス。

● ヴェロナール (ヂエチール、ベルピワール酸又ヂエチール、マロニール尿素)

【性 狀】 無色透明ノ葉狀小結晶ニシテ臭氣ナク微苦味ヲ有ス、熔融點ハ一九〇度—一九一度ナリ。

【實性反應】 本品〇・一瓦ヲ「カリ」滴液五立方仙迷ト共ニ熱スレバ「アムモニア」瓦斯ヲ發生ス、其残渣ニ稀硫酸ヲ加フレバ炭酸ヲ發生ス、同時ニ不快腐敗牛酪様ノ臭氣ヲ放ツ。

【化學的検査】 (一)本品ノ〇・五%水溶液ハ硝酸及ミロン氏試藥ニヨリテ白色沈澱ヲ生ズベシ、(二)本品ノ水溶液ハ硝酸銀及硝酸「バリウム」液ニ依テ變化スベカラズ (三)硫酸ニ溶解スルニ無色ノ液ヲ生ゼザルベカラズ、(四)本品〇・一瓦ヲ注意シテ熱スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ殘スベカラズ。

【貯法・應用】 氣中ニ變化セズ、催眠藥トシテ〇・三—〇・五ヲ與フ極量ハ一回〇・七五—一日一・五ナリ。

● チオニン (鹽酸モルヒ子エチールエーテル) 【毒】

【性 狀】 白色無臭ノ微苦味アル細狀結晶性ノ粉末ニシテ一二分ノ水ニ五分ノ酒精ニ溶解ス、熔融點ハ一二—一二三度ナリ。

【實性反應】 本品〇・〇一瓦ハ一〇立方仙迷ノ硫酸ニ鹽酸ヲ發生シツ、溶解シテ透明無色ノ液トナリ之ニ過「クロール」鐵液ノ一滴ヲ和シ温ムレバ初メ綠色次デ深藍色ヲ呈シ更ニ硝酸二三滴ヲ和スレバ深赤色ヲ呈ス。

又本品ノ水溶液(1:10)ハ硝酸銀液及「カリ」鹵液ニ依リテ白色ノ沈澱ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一)本品ノ水溶液(1:100)ノ一立方仙迷ハ一〇立方仙迷ノ水ニ一小片ノ赤色血鹵鹽ヲ溶カシタル溶液ニ過「クロール」鐵溶液ノ一滴ヲ加ヘタルモノニヨリテ直チニ藍色ヲ呈スベカラズ、(二)本品ヲ一〇〇度ニ乾燥スルニ九・五%以上ノ重量ヲ減失スベカラズ、(三)本品ヲ熱灼スルニ〇・一%以上ノ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應用】 鹽酸「モルヒチ」ニ代用シ極量一回〇・〇三一日〇・一瓦ナリ。

●ア子ステジン(パラアミド、安息香酸エチール、エステル)

【性狀】 白色ノ無臭細微ノ結晶粉末ニシテ水ニ溶ケ難ク、酒精、「エーテル」「クロ、フォルム」^ル、「ベンツオール」及五十分ノ「オレーフ」油ニ溶解ス、其水ニ溶解シタルモノハ中性ニシテ微苦味ヲ有シ舌上ニ鈍麻ノ感覺ヲ與フ、熔融點ハ九〇—九一度ナリ。

【實性反應】 本品〇・一瓦ヲ二立方仙迷ノ水及稀鹽酸ノ三滴ニ溶解シ之ニ亞硝酸

「ナトリウム」液三滴竝ニ稀薄「ナトロン」鹵液五瓦ニ〇・〇一瓦ノ「ベタナフトール」ヲ溶解セルモノ、二滴ヲ加フレバ暗橙赤色ヲ呈ス。

【化學的検査】 本品ヲ白金板上ニ熾灼スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應用】 「オルトフォルム」ニ作用ヲ均クシ胃痛、咳嗽又加答兒性疾患ニ〇・三一〇・五—一・〇ヲ與フ。

●ベタオイカイン(鹽酸トリメチールベンツオキシピペリジン) 【劇】

【性狀】 白色結晶性粉末ニシテ苦味ヲ有シ酒精、「クロ、フォルム」ニ溶ケ易ク「エーテル」ニ溶解セズ、三十分ノ水ニ溶解シテ中性ノ反應ヲ呈ス。

【實性反應】 本品ノ水溶液ヲ硝酸酸性トナシ硝酸銀液ヲ加フルニ白色ノ沈澱ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一)本品ノ〇・一瓦ハ一立方仙迷ノ硫酸ニ無色ニ溶解スベシ、(二)(二)ノ硫酸溶液ヲ約一〇〇度ニ五分間温メタル後注意シテ一立方仙迷ノ水ヲ加フル

ニ安息香酸「メチールエステル」ノ香氣ヲ發シ冷後結晶ヲ析出シ之ニ酒精二立方仙迷ヲ加フルトキハ再ビ溶解ス、(三)本品ノ水溶液(二〇〇)一滴ニ昇汞溶液一滴ヲ加フルモ沈澱ヲ生ズベカラズ、(四)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應 用】「コカイン」ニ代用シテ局所麻醉ニ賞用ス、但シ刺戟強キヲ以テ眼科ニハ鹽酸「コカイン」ト等分ニ用ユルヲ可トス、通常一―二%液ヲ用フ。

●過酸化水素溶液

【性 狀】本品ハ重量三%ノ H_2O_2 ヲ含有スル液體ニシテ無色澄明無臭微苦味ヲ有シ微ニ酸性反應ヲ徴ス、常溫ニ於テ徐々ニ熱シ又ハ褐石等ヲ觸ルレバ速ニ酸素ヲ放チテ分解ス。

【實性反應】本品ニ數滴ノ稀硫酸及數立方仙迷ノ過「マンガン」酸「カリウム」溶液ヲ加フレバ溶液泡起シテ過「マンガン」酸「カリウム」ノ色消失ス。

又本品ヲ數滴ノ稀硫酸酸性トナシ約一立方仙迷ノ「エーテル」ヲ加ヘテ振盪スルノ後

數滴ノ「クローム」酸「カリウム」液ヲ加ヘ更ニ振盪スレバ「エーテル」層ニ深藍色ヲ呈ス。

【化學的検査】(一)本品ノ五立方仙迷ニ稀硫酸ヲ加フルニ十分時間以内ニ變色スベカラズ、(二)本品ニ數滴ノ醋酸「ナトリウム」液ヲ加ヘタル後「クロールカルチウム」溶液ニヨリテ變化スベカラズ、(三)本品五〇立方仙迷ヲ中和スルニ「フェノール」フタレイン」ヲ標示藥トナシ十分定規「カリ」鹵液ヲ費スコト一・五立方仙迷ニ過グベカラズ、(四)本品ノ二〇立方仙迷ヲ重盪煎上ニ蒸發スルニ〇・〇二瓦ノ以上ノ残渣ヲ止ムベカラズ。

本品中過酸化水素ノ含量ヲ檢定スルニハ次ノ如クス。

本品ノ一〇瓦ヲ水ヲ加ヘテ一〇〇立方仙迷トナシ此溶液ノ一〇立方仙迷ニ稀硫酸五立方仙迷及「ヨードカリウム」溶液(二〇)一〇立方仙迷ヲ加ヘ其混和液ヲ硝子罎中ニ密閉シテ半時間靜置シ析出セル「ヨード」ニ結合セシムルニハ十分定規次亞硫酸「ナトリウム」溶液ノ少ナクモ一七・七立方仙迷ヲ費サルベカラズ。

(注意) 標示藥トシテハ澱粉糊液ヲ用ユベシ。
 【貯法・應用】 本品ハ日光及温ヲ絶對ニ禁ズ故ニ冷暗所ニ褐色蠟ニ入レ貯フベシ、
 強盛ナル防腐藥ニシテ外科的ニ用ヒ内用ニハ大約四・〇ヲ胃腸醱酵ノ盛ナルモノニ
 與フ。

● アトキシール (ペラ、アミノ、フェニール、アルジン酸ナトリウム) 【毒】

【性 狀】 白色結晶性粉末ニシテ無臭ナリ、大約六分ノ水ニ溶解ス。
 【實性反應】 本品ノ水溶液(ニ〇)ハ硫酸銅溶液ニヨリテ淡綠色、昇汞及硝酸銀溶
 液ニヨリテ白色ノ沈澱ヲ生ジ此沈澱ハ硝酸ニ溶解ス、又試験管中ニ熱スレバ蒜臭ヲ
 放チ光輝アル砒素鏡ヲ生ズ、
 又水溶液ニ「ブローム」水ヲ加フレバ「エーテル」ト振盪スレバ消失スル所ノ白色沈澱
 ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一) 本品チ一〇五度ニ乾燥スルニ其重量ヲ減少スルコト一一・六分

ヨリ少ナカラス二三・二%ヨリ多カルベカラズ。

【貯法・應用】 日光ヲ避ケ褐色蠟ニ貯フベシ、亞砒酸ヲ應用スベキ所ニ用ユ其毒性
 ハ無機化合物ノ四十分ノ一乃至五十分ノ一ナリト稱ス專ラ皮下注射藥トシテ其一%
 溶液ヲ用フ、其量ハ一日〇・〇五—〇・二トス

(注意) 本品ノ水溶液ハ頗ル分解シ易ク且ツ温ヲ與フルニ於テ一層甚ダシ故ニ間歇殺
 菌ヲナシ注意シテ貯フベシ。

● ノボカイン (鹽酸パラ、アミノ、ベンツガイル、ヂエチール、アミノエタノール) 【劇】

【性 狀】 無色小針狀ノ結晶ニシテ無臭微苦味ナリ、舌上ニ鈍麻ノ感覺ヲ呈ス、
 一分ノ水竝ニ三十分ノ酒精ニ溶解シ中性反應ナリ。

【實性反應】 本品ノ水溶液(ニ〇)ハ昇汞液ニヨリテ白色、「ヨード」溶液ニヨリテ
 褐色ノ沈澱ヲ生ズ、亦硝酸酸性トナシ硝酸銀ヲ加フレバ白色ノ沈澱ヲ生ズ、又本品
 ト昇汞ノ等分混和物ニ稀酒精ヲ滴下スレバ黑變スベシ。

【化學的検査】 (一)本品〇・一瓦ハ五立方仙迷ノ水及三滴ノ稀硫酸ニ溶解シ之ニ五滴ノ過「マンガン」酸「カリウム」溶液ヲ加フレバ直チニ過「マンガン」酸「カリウム」ノ紫色ヲ脱色セザルベカラズ、(二)本品〇・一瓦ハ硫酸ノ一立方仙迷及硝酸ノ一立方仙迷ニ無色ニ溶解セザルベカラズ、(三)本品ノ水溶液(二〇)ハ硫化水素水ニヨリテ變化スベカラズ、(四)本品ヲ熾灼スルニ秤量シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應 用】 「コカイン」ニ代用シ局所麻醉トシテ用フ其毒性ハ「コカイン」ニ比シ六分ノ一二過ギズト云フ。

●ストバイン(鹽酸ベンツオイル、ジメチール、アミノ、プロパノール) 【劇】

【性 狀】 白色結晶性ノ粉末ニシテ舌上ニ鈍麻ヲ感ズ、二分ノ水及酒精ニ溶解シ酸性反應ヲ呈ス。

【實性反應】 本品ノ水溶液(二〇)ハ昇汞溶液ニ白色ノ濁濁ヲ呈シ直チニ油狀ノ沈澱ヲ生ジテ澄明トナル、又硝酸酸性液ハ硝酸銀液ニ白色ノ沈澱ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一)本品〇・一瓦ヲ硫酸一立方仙迷ニ和シ五分時間約一〇〇度ニ溫メ後注意シテ二立方仙迷ノ水ヲ和スレバ安息香酸「メチールエステル」ノ香氣ヲ發生シ冷後多量ノ結晶ヲ析出シ此結晶ハ二立方仙迷ノ酒精ニ再ビ溶解セザルベカラズ、(二)本品〇・五瓦ヲ硝酸及鹽酸ノ等分混和液一立方仙迷ニ和シ重盪煎上ニ蒸發スルニ刺戟臭アル無色ノ舍利別液ヲ殘留シ之ニ一立方仙迷ノ酒精製「カリ」鹵液ヲ加ヘテ溫ムレバ果實様ノ芳香ヲ發散セザルベカラズ、(三)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【貯 法】 本品ハ光ニ逢ヒテ分解ス褐色礫ニ裝スベシ。

●鹽化アドレナリン(鹽酸スプラレニン、又鹽酸パラ、子フリン、又エピ子フリン、又エピレナン) 【劇】

【外觀的検査】 本品ハ通常殺菌性溶液トナシテ其一千倍溶液ヲ販賣ス、其溶液ハ無色澄明ノ液ニシテ、其赤色ヲ呈シ又ハ濁濁セルモノハ用ユベカラズ。

【貯 藏 法】 日光ヲ避ケ褐色礫ニ貯フベシ、極量ハ溶液一〇ナリ、有力ノ止血藥

トシテ用ヒラル。

●タンノフォルム(メチーレン重タンニン)

【性 狀】 帶赤褐色ノ輕キ粉末ニシテ無味無臭ナリ、水ニ不溶、酒精ニ可溶性ナリ。

【實性反應】 本品ハ「アムモニア」水、「ナトロン」鹼液及炭酸「ナトリウム」液ニ黃色赤褐色ヲ呈シテ溶解ス、又本品〇・〇一瓦ヲ二立方仙迷ノ硫酸ト溫ムレバ黃褐色ヲ呈シテ溶解ス、更ニ熱スレバ綠色次ニ藍色ニ變化ス、此液ニ酒精ヲ注加スレバ藍色ヲ呈シ暫時ニシテ紫色次ニ赤色ヲ呈ス。

【化學的檢査】 (一)本品〇・五瓦ヲ五〇立方仙迷ノ水ニ振盪シテ濾過シテ得タル液ハ硫化水素水ニ依リテ變化セズ、(二)其溶液ヲ硝酸酸性トナシ硝酸「バリウム」竝ニ硝酸銀液ヲ加フルモ變化セズ、(三)本品ヲ熾灼スルニ〇・二%以上ノ殘渣ヲ止ムベカラズ。

【應 用】 收斂藥又腸防腐藥トシテ一日〇・二五—〇・五ヲ與フ 外用ニハ專ラ撒布劑、軟膏劑トシテ用フ。

●テオチン(テオフヒルリン)

【性 狀】 無色細微ノ針狀結晶ニシテ臭氣ナク微苦味ナリ沸騰酒精及沸湯ニ溶ケ易シ其水溶液ハ中性ナリ、熔融點ハ二六四—二六五度ナリ。

【實性反應】 本品ハ稀薄「アムモニア」水(二〇)ニ呈色セズシテ溶解シ、硝酸銀液ハ「アムモニア」性ノ溶液中ニ膠狀ノ沈澱ヲ生ズ此沈澱ハ過剩ノ硝酸ニ全溶ス。

【化學的檢査】 (一)本品ノ冷飽和水溶液ハ「アローム」水或ハ「ヨード」溶液ニ依リテ濁濁セズ、(二)又其溶液ニ「タンニン」酸溶液ヲ加フルニ沈澱ヲ生ズルモ其過剩ニヨリテ再ビ溶解セザルベカラズ、(三)本品〇・一瓦ハ硫酸ノ一立方仙迷又ハ硝酸ノ一立方仙迷ニ呈色セズシテ溶解スベシ、(四)本品ヲ一〇〇度ニ乾燥スルニ重量ヲ減失スルコト九・一%以上ニ及ボスベカラズ、(五)本品ヲ熾灼スルニ〇・一%以上ノ殘渣ヲ

止ムベカラズ。

【應 用】 有力ナル利尿劑トシテ遙カニ「チウレチン」ヲ超ユルト稱ス一回〇・二乃至〇・四ヲ與フ、醋酸「テオチンナトリウム」ハ本品ノ可溶性鹽ナリ。

●鹽酸トロパコカイン(鹽酸ベンツカイン、プロソイド、トロペイン) 【劇】

【性 狀】 白色ノ結晶又ハ結晶性粉末ニシテ水ニ可溶ニシテ反應ハ中性ナリ、熔融點ハ二七一度ナリ。

【實性反應】 本品ノ水溶液(二〇〇)ハ「ヨード」溶液ニ褐色、重「クローム」酸「カリウム」液ニ酸性ノ際淡橙黄色、硝酸銀溶液ハ硝酸酸性トナシタル後白色ノ沈澱ヲ生ズ。

又本品〇・一瓦ヲ水二立方仙迷ニ溶解シ之ニ炭酸「ナトリウム」溶液ヲ加フレバ乳濁ヲ生ジ之レニ「エーテル」一〇立方仙迷ヲ加ヘテ振盪スレバ全ク消失ス、此「エーテル」ヲ分取シ重盪煎上ニ蒸發スレバ無色油液ヲ殘ス之レヲ硫酸上ニ放置スルトキハ暫時

ノ後結晶性ニ凝固スベシ、此凝固物ハ四九度ニ熔融シ、其酒精液ハ「アルカリ」性反應ヲ呈ス。

【化學的檢査】 (一)本品〇・一瓦ハ三滴ノ稀硫酸ヲ加ヘタル五立方仙迷ノ水ニ溶解シ其溶液ニ一滴ノ過「マンガン」酸「カリウム」液ヲ加フルニ紫色ヲ呈シ約半時間放置スルニ殆ンド紫色ヲ消褪セザルベカラズ、(二)(一)ノ紫色消褪液ヘ更ニ一滴ノ過「マングアン」酸「カリウム」液ヲ加フルニ暫時ニシテ紫色ノ針狀結晶ヲ析出スベシ、(三)本品ハ硫酸ニ無色ニ溶解セザルベカラズ、(四)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ殘渣ヲ止ムベカラズ。

【應 用】 局所麻醉藥トシテ「コカイン」ニ代用ス通常三—五%溶液ヲ用フ。

●エピカリン(ベタ、オキシナフチール、ガルトオキシ、メタトルイール酸)

【性 狀】 赤色ノ粉末ニシテ氣中ニ於テ稍濃色ヲ呈ス、酒精「エーテル」、「アセトーン」石鹼等ニ溶解シ易シ、反應ハ酸性ナリ。

【實性反應】 〇・二瓦ノ「エピカリン」ニ五〇立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ振盪シ濾過シテ得タル飽和水溶液ハ過「クロール」鐵液ニ依テ鮮紫色、「ブローム」水ニ依テ白濁ヲ生ズ、又本品ノ〇・一瓦ニ三立方仙迷ノ「ナトロン」鹵液ヲ加ヘテ温ムレバ汚紫色ヲ呈シテ溶解ス、此液ハ久シク加温スルニヨリテ消失ス、此液ニ一五立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ稀釋シ次ニ同容量ノ「エールリツヒ氏」ノ「ヂアツオ」反應液ヲ加フレバ血紅色ヲ呈ス本品〇・〇五瓦ヲ三立方仙迷ノ濃硫酸ニ溶解シ之ニ一分ノ「フォルマリン」ニ五分ノ水ヲ加ヘテ製セル液ヲ注意シテ層加スレバ兩液ノ接界面ニ暗綠色ノ輪帶ヲ生ズ。

【化學的検査】 (一)本品二瓦ニ一〇立方仙迷ノ「ベンツオール」ヲ加ヘテ振盪シ濾過シ得タル液ニ三倍ノ「カリ」鹵液ノ同容量ヲ加ヘ更ニ之ニ同量ノ「クロ、フォルム」ヲ加フルモ藍色ヲ呈スベカラズ、(二)本品ニ直接「カリ」鹵液及「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ温ムルニ又藍色ヲ呈スベカラズ。

【貯法・應用】 本品ハ空氣ニ觸レテ愈々著色ス故ニ密栓シ貯フベシ。
制腐、殺菌ノ作用ヲ有シ殊ニ皮膚ノ寄性菌病、疥癬等ニ其一〇%酒精液又ハ軟膏劑

ヲ賞用ス。

● オイロフェーン (イツプチール、オルト) (クレゾール、ヨード) 【劇】

【性 狀】 黄褐色無晶形ノ粉末ニシテ弱芳香ヲ有シ反應ハ中性ナリ、水、「グリセリン」ニ不溶、酒精、「エーテル」、「クロ、フォルム」、脂肪油等ニ可溶ナリ、純「ヨード」含量ハ二五%ナリ。

【實性反應】 本品〇・五瓦ニ一〇立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ微ニ温メテ濾過シ、濾液ニ「クロ、フォルム」ヲ加フレバ深紫色ヲ呈ス、苛性「アルカリ」、炭酸「アルカリ」又ハ強酸類ヲ加フレバ「ヨード」ノ遊離一層猛烈ナリ、本品ノ水溶液(2:100)ハ過「クロール」鐵液ニ依テ汚綠色、昇汞或ハ「ブローム」水ニ由テ黄褐色ノ沈澱ヲ生ズ。

【檢 査 法】 (一)本品ノ一瓦ニ「グリセリン」ニ立方仙迷及蒸餾水一〇立方仙迷ノ混和液ヲ和シ振盪シテ濾過シタル液ハ「ラクムス」試験紙ヲ變化セズ、(二)(一)ノ濾液

ニ「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ振盪スルモ微ニ紫色ヲ呈スルニ過グベカラズ、(三)(一)ノ濾液ニ硝酸銀液ヲ加フルモ蛋白石濁ヲ起スニ過グベカラズ、(四)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【貯法】 本品ハ濕氣ニ觸ルレバ直チニ分解ス密栓シ貯フベシ。

【應用】 濕潤若クハ生體組織ニ觸ルレバ容易ニ「ヨード」ヲ析出スルノ性アルヲ以テ殺菌作用ヲ有ス、一乃至一〇%軟膏等トシテ用ヒラル。

●ヘドナール (メチール、プロピール、カ) [劇]

【性狀】 白色ノ結晶ニシテ薄荷様香味ヲ有シ中性反應ナリ、熔融點ハ七九度ニシテ冷水ニ少溶、熱水、酒精ニ易溶ナリ。

【實性反應】 本品ノ飽和水溶液五立方仙迷ニ一立方仙迷ノ「ナトロン」滴液ヲ加フレバ絮狀ノ沈澱ヲ生ズ、之レヲ温ムレバ再ビ消失ス、其際「アムモニア」ヲ發生ス、加熱後「ヨード、ヨードカリウム」液ノ一滴ヲ加フレバ「ヨードフォルム」臭ヲ發ス、又

其水溶液ハ「チスレル」試薬ニヨリテ白色ノ沈澱ヲ生ズ之レヲ温ムレバ絮狀トナル又「ミロン」試薬モ同様ニ白色ノ沈澱ヲ生ズレドモ熱スレバ消失ス。

【検査法】 (一)本品〇・一瓦ニ一立方仙迷ノ濃硫酸ヲ加ヘテ溶解スルニ無色ナルベシ、(二)本品ノ水溶液ハ試験紙ヲ變化スベカラズ、(三)本品ノ水溶液ハ硝酸銀並ニ硝酸「バリウム」液ニ依テ變化セズ、(四)本品〇・三瓦ハ白板上ニ熱スルニ秤量シ得ベキ固形物ヲ止ムベカラズ。

【應用】 催眠薬トシテ比較的有害ナル副作用ナシ一回一・五—一・〇ヲ與フ。

●ロイマチン (サリチール酸サリチール、ヒニン)

【性狀】 白色針狀ノ結晶ニシテ無臭、殆ンド無味ナリ、熔融點ハ一八三乃至一八四度ニシテ水ニ難溶ナリ、「サリチール」酸含量ハ大約五〇%ナリ。

【實性反應】 本品ヲ稀硫酸ニ溶解シ「ナトロン」滴液又ハ「アムモニア」水ヲ加フレバ白色ノ沈澱ヲ生ズ、又濃硫酸ニ溶解シ之ニ少量ノ「メチールアルコホール」ヲ加ヘ

テ温ムレバ「サリチール」酸「メチール」エステル、エステルノ香氣ヲ發ス。
又本品一瓦ヲ五〇立方仙迷ノ水ニ飽和シタル溶液ハ過「クロール」鐵液ニ由テ紫色ヲ呈ス。

【檢査法】(一)本品ノ飽和水溶液ハ硝酸「バリウム」液ニ由テ變化セズ、(二)本品ヲ熾灼スルニ秤量シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應用】 痲質斯ニ對シ「サリチール」酸劑ノ冠タリト稱ス、三日間毎ニ三〇ヲ與ヘ四日間目ニ休止シ次ニ三日間四〇ヲ與ヘ已後第五日目毎ニ休止ス。

●ザロフェーン(アセチール、パラアミド、ザロール)

【性 狀】 無色無味無臭ノ結晶性粉末ニシテ中性ナリ、熔融點ハ一九〇度ニシテ冷水ニ難溶、熱湯ニ少シク、酒精、「エーテル」ニ易溶ナリ。

【實性反應】 本品ノ〇・三瓦ニ三立方仙迷ノ「カリ」鹵液ヲ加ヘテ煮沸スレバ藍綠色ノ液ヲ生ジ更ニ熱スレバ褪色ス之レヲ大氣ニ觸レシムレバ再ビ現色ス、過剩ノ鹽酸

ヲ加フレバ「サリチール」酸ノ結晶ヲ析出ス、此結晶ヲ「エーテル」ヲ以テ分離シ其除却シタル液ヲ水ヲ以テ稀釋シ流動石炭酸ノ一二滴竝ニ少量ノ「クロール」石灰ヲ加フレバ液ハ溷濁シテ赤色トナル、之ニ過剩ノ「アムモニア」ヲ加フレバ藍青色トナル、又本品〇・一瓦ニ二立方仙迷ノ「ナトロン」鹵液ヲ加ヘテ一分間煮沸シ冷後五立方仙迷ノ「クロール」水ヲ加フレバ深綠色ヲ呈シ之ニ濃硫酸ヲ加フレバ赤色ヲ呈ス。

【檢査法】 (一)本品〇・一瓦ハ濃硫酸ノ一立方仙迷ニ溶解スルニ無色ナルベシ、(二)本品一瓦ニ五〇立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ振盪シ濾過シテ得タル液ハ硝酸銀竝ニ硝酸「バリウム」又ハ過「クロール」鐵ニ依テ變化スベカラズ、(三)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ残渣ヲ止ムベカラズ。

【應用】 神經痛、痲質斯ニ一日三四回一〇—一・五ヲ與フ。

●アグリニン(テオプロミン酸ナトリウム及醋酸ナトリウムノ複鹽)

【性 狀】 白色ノ粉末ニシテ引濕性强ク「アルカリ」性反應ヲ呈ス。

【實性反應】 本品ノ水溶液(2:100)ハ硫酸銅ニヨリテ青色、硝酸銀ニヨリテ白色、過「クロール」鐵ニ由テ赤褐色ノ沈澱ヲ生ズ、又鹽酸ニ由リテ白色絮狀ノ沈澱ヲ生ズ、此沈澱ハ過剩ノ試藥竝ニ「ナトロン」滲液ニ容易ク溶解ス、然レドモ「アムモニア」ニハ溶解セズ。

又本品〇・三瓦ニ「クロール」水又ハ「ブローム」水ヲ加ヘテ蒸發スレバ褐色ノ残渣ヲ止ム之レヲ「アムモニア」ニテ濕ホセバ鮮赤色ヲ呈ス。

又本品ノ濃厚溶液ニ「アンモニア」性硝酸銀液ヲ加フレバ膠狀ノ沈澱ヲ生ズ、又其二十倍水溶液ニ少量ノ酒精及濃硫酸ヲ加ヘテ温ムレバ醋酸「エーテル」ノ香氣ヲ發ス。

【檢 査 法】 (一) 本品二瓦ヲ水ニ溶解シ鹽酸ヲ加ヘテ生ズル沈澱ノ再ビ溶解スル迄「ナトロン」滲液ヲ滴加シ次ニ一〇立方仙迷ノ「クロ、フォルム」ヲ加ヘテ振盪シ其「クロ、フォルム」層ヲ分取シテ蒸發スルニ殆ンド残渣ヲ留ムベカラズ。

【應 用】 有力ナル利尿劑ノ一ナリ、一日〇・二五—〇・五ヲ與フ。

● ヘルミトール (無水メチレン枸橼酸ヘキサメチレン、テトラミーン化合物)

【性 狀】 白色結晶性粉末ニシテ爽快ナル酸味ヲ有シ酸性ナリ、水ニ少溶、酒精ニ不溶、一六五—一七五度ニ於テ熔融ス。

【實性反應】 本品〇・三瓦ヲ三立方仙迷ノ稀硫酸ニ加ヘテ一二分間煮沸スレバ「フォルムアルデヒド」ヲ發生ス、此溶液ヲ「ナトロン」滲液ニテ過飽シ温ムレバ「アムモニア」ヲ發生ス、又本品ノ水溶液ニ「ナトロン」滲液及「レゾルチン」一小片ヲ加ヘテ熱スレバ赤色ヲ呈スベシ。

【檢 査 法】 (一) 本品ハ濃硫酸ニ溶解スルモ著色スベカラズ、(二) 本品ノ溶液ハ過「マンガン」酸「カリウム」及「デニゲ」試藥ヲ加ヘテ熱スレバ紫色消失シテ暫時ノ後白色ノ沈澱ヲ生ゼザルベカラズ。

【應 用】 膀胱炎、攝護腺炎等ニ效アリ一日三・〇—四・〇ヲ與フ。

● マレチン(カルバミン酸メタ、トリール、ヒドラチット)

【性 狀】 白色光澤アル結晶性粉末ニシテ無味無臭、中性ノ反應ヲ呈ス、熔融點八一八三度ナリ、水ニ少溶「エーテル」、「クロ、フォルム」ニ不溶ナリ。

【實性反應】 本品〇・三瓦ヲ注意シテ試験管内ニ熱スレバ熔融シテ「アムモニア」ヲ發生ス、此残渣ヲ酒精ニ溶解シ之ニ「アルカリ」滴液ノ同容量ヲ混和スレバ深赤色ヲ呈シ、昇汞ヲ加ヘテ温ムレバ紫色ヲ呈ス。

又本品ノ〇・一瓦ヲ五立方仙迷ノ熱水ニ溶解シ之ニ亞硝酸「ナトリウム」液及鹽酸ヲ加フレバ綠色ヲ呈シ、次ニ之ニ「アルカリ」性「ベタナフトール」液ヲ加フレバ橙黃色ノ沈澱ヲ析出ス。

【檢 査 法】 (一)本品〇・三瓦ニ五〇立方仙迷ノ水ヲ加ヘテ振盪シテ濾過シテ得タル液ハ硝酸銀液ト共ニ温ムレバ灰白色ノ沈澱ヲ生ジ暫時ノ後銀鏡ヲ析出スベシ、此際過「クロール」鐵液ニ由テ變化スベカラズ、(二)本品ノ硝酸酸性溶液ハ硝酸銀液

ニ由テ直チニ變化スベカラズ、又硝酸「バリウム」液ニ變化セズ、(三)本品ヲ熾灼スルニ秤定シ得ベキ固性物ヲ止ムベカラズ。

【貯 法】 日光ニ逢ヒテ褐色ヲ呈ス、褐色罐ニ貯フベシ。

【應 用】 確實ノ解熱劑トシテ結核及結核性患者ニ一回〇・二ヲ與フ。

● ヨードチリン(甲狀腺ヨリ得タル「ヨード」化合物)

【性 狀】 帶褐白色ノ粉末ニシテ臭氣ナク乳糖ニ因スル甘味アリ。

本品一瓦ハ〇・三密瓦ノ「ヨード」ヲ含有ス、之レ即チ新鮮ナル甲狀腺一瓦中ニ含有スル「ヨード」ノ平均量ナリ。

【檢 査 法】 「ヨード」定量法 本品二瓦ニ七〇%「アルコホール」一〇〇立方仙迷ヲ加ヘテ二時間ソックスレット氏裝置ヲ以テ浸出シ、其浸出液ニ二三・三三%ノ「ナトロン」滴液五立方仙迷ヲ加ヘテ蒸發乾涸シ残渣ニ少量ノ硝石ヲ加ヘ熱シ注意シテ灰化シ、灰分ヲ水ニ溶出シ其全溶量ヲ二五〇立方仙迷トナシ其五〇立方仙迷ヲ取

リ之ニ一〇立方仙迷ノ硝酸及「クロ、フォルム」トヲ加フレバ「クロ、フォルム」ハ紫色ヲ呈ス、次ニ五〇立方仙迷ノ水ニ一〇立方仙迷ノ硝酸ト「クロ、フォルム」トヲ加ヘ之ニ一立方仙迷ノ中ニ〇・三密瓦ノ「ヨード」ヲ含有スル「ヨードカリウム」液ヲ注意シテ滴加シ「クロ、フォルム」液ヲシテ前ノ「ヨードチリン」ニ於ケル「クロ、フォルム」ノ液ト相等シカラシムベシ、此法ニヨリテ本品中ノ「ヨード」含量〇・三密瓦以下ナルベカラズ。

【應 用】 甲状腺腫、悪液水腫、脂肪過多、種々ノ皮膚病等ニ一日一・〇—二・〇ヲ與フ。

● アイロール（没食子酸酸化ヨード蒼鉛）

【外觀的検査】 灰綠色ノ粉末ニシテ無味無臭ナリ、其黃色ヲ呈スルモノハ不可ナリ。
 【貯 藏 法】 日光ヲ避ケ褐色蠟ニ貯フベシ、「ヨードフォルム」ニ代ヘテ防腐藥ニ用フ。

● チトロフェーン（枸橼酸トリパラフェチザット）

【外觀的検査】 白色ノ結晶性粉末ニシテ 枸橼酸味ヲ有ス、冷水ニ稍、可溶ナリ、其紅色ヲ帶ブルモノハ非ナリ。
 【貯法・應用】 「フェナツエチン」ノ如ク解熱、神経痛藥トシテ一日〇・五—一・〇ヲ與フ。

● クロラルゴール（可溶性銀）〔劇〕

【外觀的検査】 褐色ノ塊ヲナシ金屬銀様光輝ヲ放チ水ニハ褐色ニ溶解ス。
 【化學的検査】 水ニ溶解スルニ褐色澄明ニ溶解スベシ、否ラザルモノハ非ナリ。
 【貯法・應用】 日光ヲ禁ズ黑色又ハ褐色蠟ニ貯フベシ、有力ノ制腐、殺菌劑トシテ殊ニ軟膚（クレーデ氏軟膏）トシテ賞用セラル。

酸化チアン水銀 [毒]

【外觀的検査】 白色結晶性粉末ニシテ水ニ溶ケ易シ、其黄彩ヲ帶ビタルモノハ非ナリ。

【貯法・應用】 日光ニ逢フテ分解ス、褐色蠟ニ貯フベシ、制腐力遙カニ昇汞ヲ凌グ
毒性及腐蝕作用ハ却テ少ナシト云フ通常一〇〇〇—五〇〇〇倍液ヲ用フ、微毒ハ一、
二五%溶液ヲ一筒注射ス。

● イトロール (枸橼酸銀) [劇]

【外觀的検査】 白色ノ粉末ニシテ無臭ナリ水ニ難溶性ナリ、其褐色ヲ呈スルモノハ
非ナリ。

【貯法・應用】 日光ニ逢ヒテ容易ク分解ス褐色蠟ニ貯フベシ、腐蝕性及刺戟性ナキ
制腐消毒藥トシテ創傷、皮膚病、眼疾及淋病ニ四千倍乃至一萬倍溶液トナシ用フ。

● オルトフォルムノイ (メタアミド、パラ、ガキシ安) 息香酸メチール、エステル

【外觀的検査】 無色微細ノ粉末ニシテ無味無臭ナリ、水ニ難溶、酒精ニ可溶ナリ、
其著色セシモノハ非ナリ。

【化學的検査】 少量ヲ水ト共ニ煮沸スレバ「アルコール」様ノ臭氣ヲ發生スベシ、
又其水溶液ニ過「クロール」鐵液ヲ加フレバ紫色ヲ呈スベシ。

【貯法・應用】 日光ニ逢ヘバ分解ス褐色蠟ニ貯フベシ、微弱、防腐作用ヲ兼テタル局
處麻醉作用ヲ呈ス、切創、火傷等ニ對スル鎮痛藥トシテ撒布劑トナス、内用ニハ一
日〇・五—一・〇ヲ胃痛、胃潰瘍等ニ與フ。

醫家藥物鑑定手鑑 終

大正二年三月一日印刷
大正二年三月四日發行

定價 金五拾錢

編纂者 岩本勝次郎

東京市本郷區龍岡町三十四番地

發行者 田中增藏

東京市本郷區駒込林町百七十二番地

印刷者 今井甚太郎

東京市本郷區駒込林町百七十二番地

印刷所 杏林舍

(電話下谷二七四五番)



發行所

東京市本郷區龍岡町三十四番地
振替口座東京四一八番

吐鳳堂書店

(電話下谷一六七二番、四〇七九番)



270
748

終

